

B1-01, H3-04

EC2スポットインスタンスのすべて

滝口 開資 (Haruyoshi Takiguchi) ソリューションアーキテクト アマゾンウェブサービスジャパン株式会社



自己紹介

滝口開資(はるよし)

ソリューションアーキテクト - EC2スポットインスタンススペシャリスト日本市場でのEC2スポットインスタンス技術担当

普段の業務

スポットインスタンスを活用するお客様を技術面からサポート

好きなAWSサービス

- Amazon EC2 Auto Scaling
- AWS Support





本セッションの目的

- EC2スポットインスタンスが分かるようになる
- EC2スポットインスタンスがこわくなくなる
- 次のポイントをカバーしてお伝えします
 - ・ EC2スポットインスタンスのつかいどころ、押さえておきたい基本事項
 - 活用する上で必ず役に立つ実践情報
 - 使いやすくなった機能改善



はじめに



今年2月、ある記事が話題になりました



週末エンプラこぼれ話:

囲碁AIブームに乗って、若手棋士の間で「AWS」が大流行 その理由とは? (1/4)

人間の能力をAIが完全に上回りつつある「囲碁」の世界。最近では、AIを活用した研究を行う棋士も増えているそうだが、その裏側でAWSが若手棋士の中で大流行しているという。一体何が起こっているのだろうか。

□ 2019年02月22日 08時00分 公開

[池田憲弘, ITmedia]

俺たちの情シス 記事一覧

ITmedia エンタープライズ「囲碁AIブームに乗って、若手棋士の間で「AWS」が大流行 その理由とは?」 (2019年02月22日) https://www.itmedia.co.jp/enterprise/articles/1902/22/news006.html



「予想よりも"30年"早く、AIが人間を超えてしまった」

この"AWSブーム"を仕掛けたのは大橋拓文六 段。コンピュータ囲碁を活用した研究に熱心なこ とで知られ、囲碁AIの解説本『よくわかる囲碁AI 大全』も出版している。大橋さんが囲碁AIに興味 を持ったのは2010年ごろで、当時はAIがプロ棋 士に勝つことなど想像できない状態だったとい う。

「もともと、囲碁AIは老後の趣味にしようと 思って研究を始めたんです。自分が引退するくら いの頃に人間を上回るだろうと。そしたら、想像 よりも30年くらい早く人間を超えてしまいまし たが……。その頃の囲碁AIは『モンテカルロ法』 の適用によってブレークスルーが起きており、ア マチュアの高段者くらいのレベルに達していまし た」



大橋拓文六段

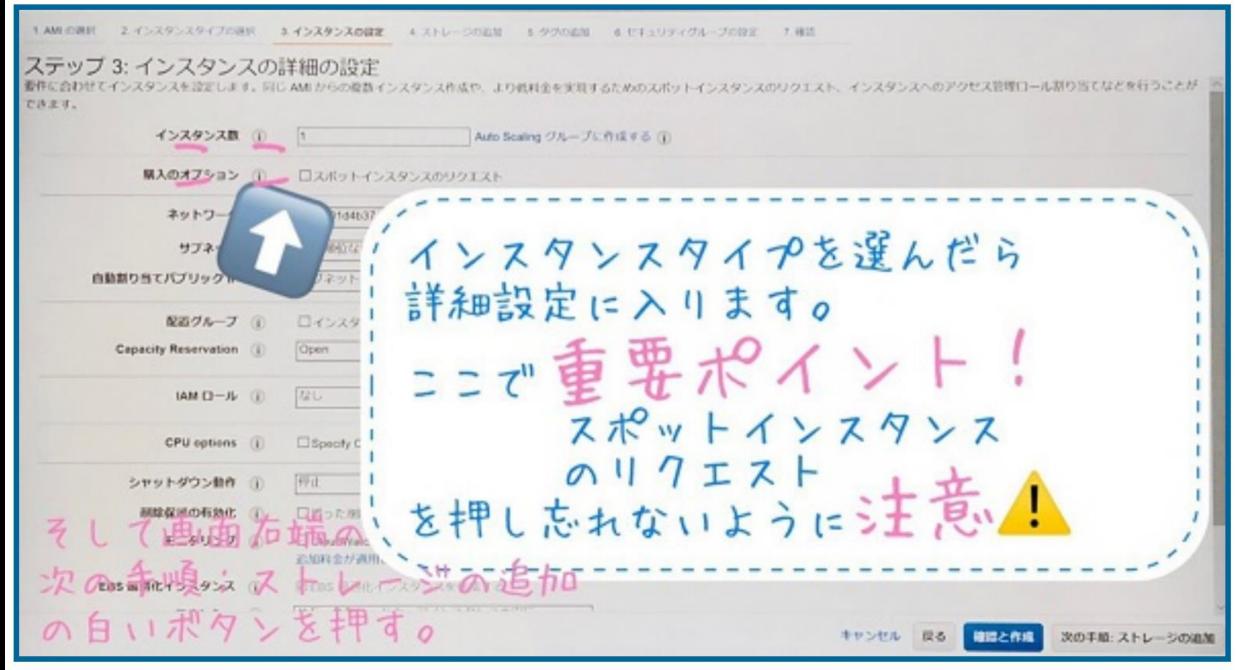


こうして大橋さんは2018年7月にAWSを導入。分からないことだらけだったが、東京・目黒にあるAWS開発者向けのスペース「AWS Loft Tokyo」に足しげく通い、ASKコーナーで質問を繰り返した。さまざまな開発者と話し合い、Amazon囲碁部ともつながり、スポットインスタンス(※)担当だった部長のアドバイスを得て、利用額も大幅に抑えられた。現在は「月に数千円から1万円程度かかっている」(大橋さん)という。

※Amazon EC2の機能。AWSサーバ上で使われていない(余っている)EC2インスタンスに対し、入札制で一時利用を行う。自らの提示額よりも高い価格で入札されると、すぐに利用を止められるリスクもあるが、一般的な「オンデマンド」制に比べて平均で7~9割引きになるとしている

次ページ 若手棋士が、次々とAWSのインスタンスを立てるように

前のページへ 1 2 3 4 次のページへ



女流棋聖の上野愛咲美さん(現在17歳)が作ったAWSの使い方マニュアルの一部。こうした資料も研究会のメンバーに共有されている

Amazon EC2の購入オプション

オンデマンドインスタンス

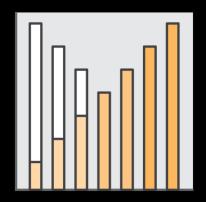
長期コミット無し、使用分への 支払い(**秒単位/時間単位)**。 Amazon EC2の定価



スパイクするようなワークロード

リザーブドインスタンス

1年/3年の長期コミットをする 代わりに**大幅なディスカウン ト**価格



一定の負荷の見通しが あるワークロード スポットインスタンス

Amazon EC2の空きキャパシ ティを活用。**最大90%値引き**



中断に強く、かつ様々な インスタンスタイプを 活用できるワークロード

EC2インスタンスとしての性能に違いはない



スポットインスタンス 基礎編

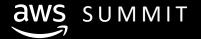


スポットインスタンス 基礎編

- スポットインスタンスの起動方法
- スポットインスタンスのライフサイクル
- スポットインスタンスのしくみと価格



スポットインスタンスの起動方法

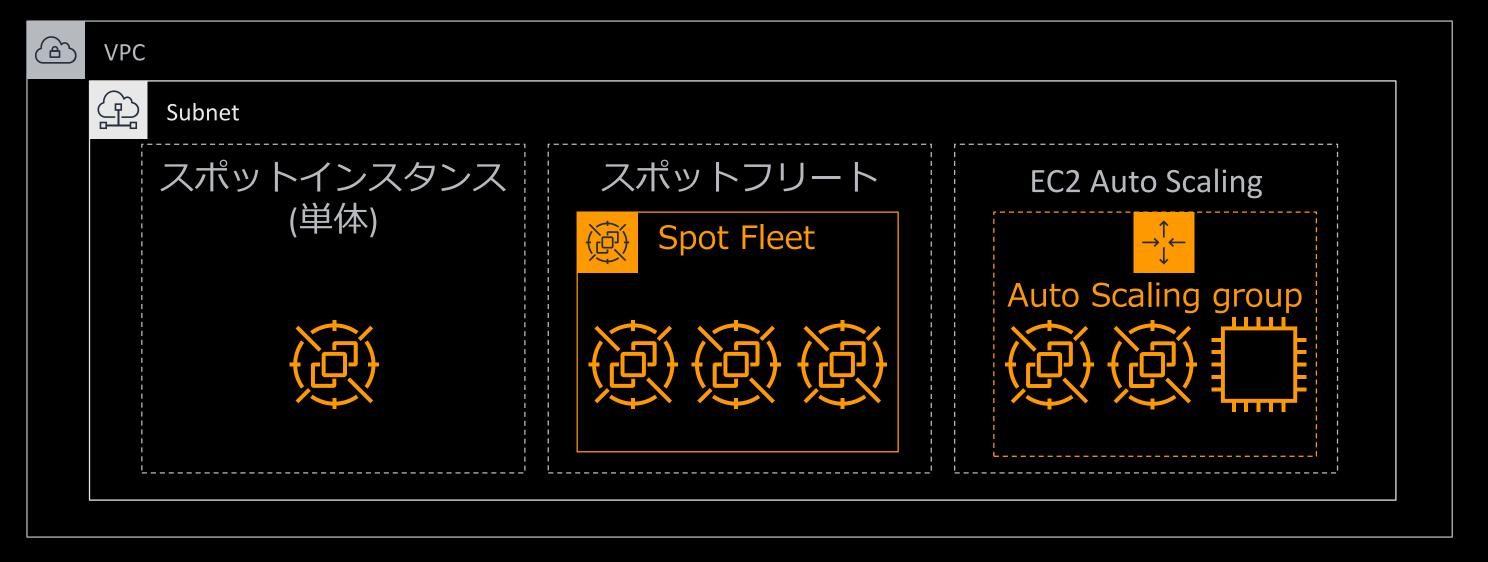


スポットインスタンスを起動する4つの方法

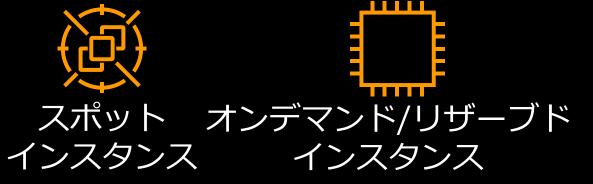
- ・ スポットインスタンス(単体)
 - クイックに起動するときにオススメ
- スポットフリート
 - スポットインスタンスをまとめて起動・管理するときにオススメ
 - 中断のテストが可能
- EC2 Auto Scaling
 - スポットインスタンスをまとめて起動・管理するときにオススメ
 - Auto Scalingの各種機能を使いたいときはこちら
- EC2フリート
 - ・ 同期処理や最小起動台数保証など、上の3つよりもきめ細やかなコントロールが可能



本日ご紹介する起動方法







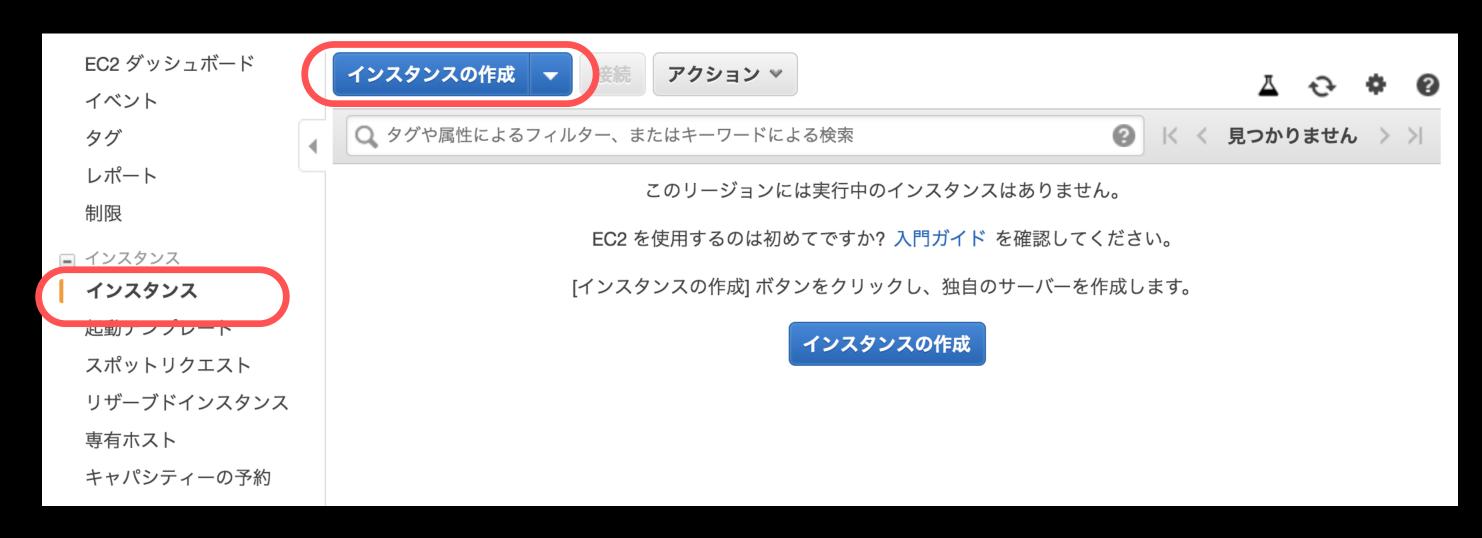
スポットインスタンス単体の起動







スポットインスタンス(単体)の起動方法(1)



「インスタンス」→「インスタンスの作成」



スポットインスタンス(単体)の起動方法(2)

2. インスタンスタイプの選択 3. インスタンスの設定 4. ストレージの追加 5. タグの追加 6. セキュリティグループの設定 1. AMI の選択 手順 1: Amazon マシンイメージ (AMI) キャンセルして終了 AMI は、インスタンスの作成に必要なソフトウェア構成 (OS、アプリケーションサーバー、アプリケーション) を含むテンプレートです。 AMI は、AWS が提供する もの、ユーザーコミュニティが提供するもの、または AWS Marketplace に掲載されているものを選択できます。独自の AMI のいずれかを選択することもできま Q 検索用語を入力して AMI を検索します (「Windows」など)。 クイックスタート Amazon Linux 2 AMI (HVM), SSD Volume Type - ami-015954d5e5548d13b マイ AMI 選択 **Amazon Linux** Amazon Linux 2 には 5 年間のサポートが含まれます。Amazon EC2、systemd 219、GCC 64 ビット (x86) **AWS Marketplace** 無料利用枠の対象 7.3、Glibc 2.26、Binutils 2.29.1 で最適なパフォーマンスを発揮できるように調整された Linux カーネル 4.14、および、追加の最新のソフトウェアパッケージを提供します。 コミュニティ AMI ルートデバイスタイプ: ebs 仮想化タイプ: hvm ENA 有効: はい □無料利用枠のみ (ⅰ) Amazon Linux AMI 2018.03.0 (HVM), SSD Volume Type - ami-選択 063dd30adbb186909 **Amazon Linux** 64 ビット (x86) 無料利用枠の対象 Amazon Linux AMI は、AWS がサポートする EBS-backed イメージです。デフォルトのイ メージには、AWS コマンドラインツール、Python、Ruby、Perl、および Java が含まれま

手順 1: Amazon マシンイメージ (AMI)を選択



スポットインスタンス(単体)の起動方法(3)

1. AMI の選択

2. インスタンスタイプの選択

3. インスタンスの設定

4. ストレージの追加 5. タグの追加

6. セキュリティグループの設定

7. 確認

手順 2: インスタンスタイプの選択

Amazon EC2 では、異なるユースケースに合わせて最適化されたさまざまなインスタンスタイプが用意されています。インスタンスは、アプリケーションを実行で きる仮想サーバーです。インスタンスタイプはさまざまな CPU、メモリ、ストレージ、ネットワークキャパシティの組み合わせによって構成されているため、使用 するアプリケーションに合わせて適切なリソースの組み合わせを柔軟に選択できます。インスタンプタイプおよびそれをコンピューティングのニーズに適用する方 法に関する詳細はこちら。

フィルター条件:

すべてのインスタンスタイプ *

現行世代

列の表示/非表示

現在選択中: t2.micro (可変 ECU, 1 vCPU, 2.5 GHz, Intel Xeon Family, 1 GiB メモリ, EBS のみ)

ファミリー・	タイプ マ	vCPU (i) +	メモリ (GiB)	インスタンス スト レージ (GB) (i)	EBS 最適化利用 i	ネットワークパフォ ーマンス (j)	IPv6 サ ポート ▼
汎用	t2.nano	1	0.5	EBS のみ	-	低から中	はい
汎用	t2.micro 無料利用枠の対象	1	1	EBS のみ	-	低から中	はい
汎用	t2.small	1	2	EBS のみ	-	低から中	はい

• 手順 2: インスタンスタイプの選択



スポットインスタンス(単体)の起動方法(4)

1. AMI の選択 6. セキュリティグループの設定 2. インスタンスタイプの選択 3. インスタンスの設定 4. ストレージの追加 5. タグの追加 7. 確認 手順 3: インスタンスの詳細の設定 要件に合わせてインスタンスを設定します。同じ AMI からの複数インスタンス作成や、より低料金を実現するためのスポットインスタンスのリクエスト、インスタ ンスへのアクセス管理ロール割り当てなどを行うことができます。 Auto Scaling グループに作成する 🕦 インスタンス数 🕦 購入のオプション □スポットインスタンスのリクエスト ネットワーク vpc-09ea3873 (デフォルト) **C** 新しい VPC の作成 サブネット 優先順位なし (アベイラビリティーゾーンのデフォル◆) 新しいサブネットの作成 自動割り当てパブリック IP サブネット設定を使用 (有効) 配置グループ □ インスタンスをプレイスメントグループに追加します。 キャパシティーの予約 (1) ᅌ 🥝 新しいキャパシティー予約の作成 開く

• 手順 3: インスタンスの詳細の設定



スポットインスタンス(単体)の起動方法(4)

1. AMI の選択 2. インスタンスタイプの選択 3. インスタンスの設定 4. ストレージの追加 5. タグの追加 6. セキュリティグループの設定 7. 確認 手順 3: インスタンスの詳細の設定 要件に合わせてインスタンスを設定します。同じ AMI からの複数インスタンス作成や、より低料金を実現するためのスポットインスタンスのリクエスト、インスタ ンスへのアクセス管理ロール割り当てなどを行うことができます。 Auto Scaling グループに作成する 🕦 インスタンス数 🕦 購入のオプション (1) □スポットインスタンスのリクエスト ネットワーク **C** 新しい VPC の作成 vpc-09ea3873 (デフォルト) サブネット 優先順位なし (アベイラビリティーゾーンのデフォル◆) 新しいサブネットの作成 自動割り当てパブリック IP サブネット設定を使用 (有効) 配置グループ □ インスタンスをプレイスメントグループに追加します。 キャパシティーの予約 (1) ᅌ 🥝 新しいキャパシティー予約の作成 開く

• 手順 3: インスタンスの詳細の設定

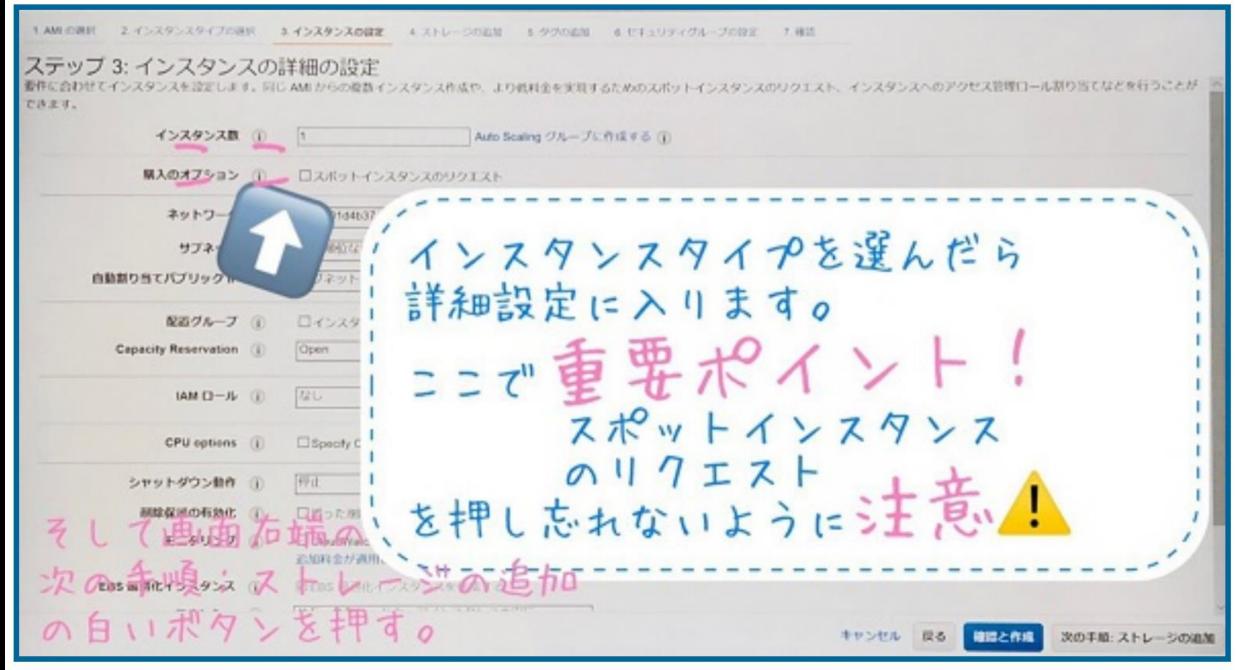


スポットインスタンス(単体)の起動方法(4)

1. AMI の選択 2. インスタンスタイプの選択 3. インスタンスの設定 4. ストレージの追加 5. タグの追加 6. セキュリティグループの設定 7. 確認 手順 3: インスタンスの詳細の設定 要件に合わせてインスタンスを設定します。同じ AMI からの複数インスタンス作成や、より低料金を実現するためのスポットインスタンスのリクエスト、インスタ ンスへのアクセス管理ロール割り当てなどを行うことができます。 インスタンス数 Auto Scaling グループに作成する 🕦 購入のオプション ✓スポットインスタンスのリクエスト 現在の価格 アベイラビリティーゾーン 現在の価格 \$0.0035 us-east-1a \$0.0035 us-east-1b オプションが \$0.0035 us-east-1c 追加表示される us-east-1d \$0.0035 \$0.0035 us-east-1e us-east-1f \$0.0035

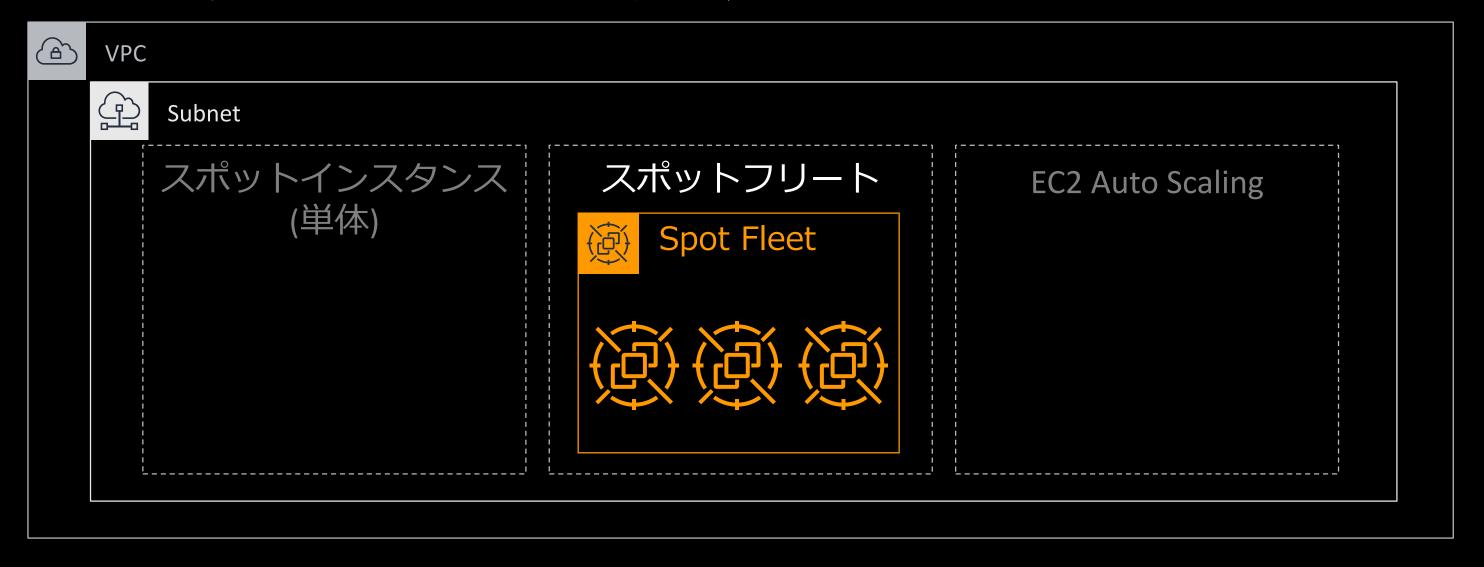
• 手順 3: 「スポットインスタンスのリクエスト」にチェック



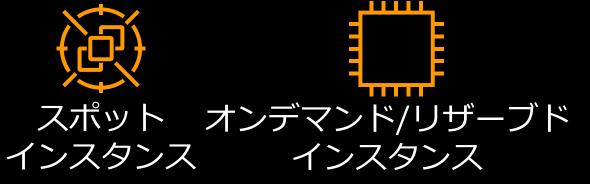


女流棋聖の上野愛咲美さん(現在17歳)が作ったAWSの使い方マニュアルの一部。こうした資料も研究会のメンバーに共有されている

スポットフリートの起動







スポットフリートの起動方法(1)



「スポットリクエスト」→「スポットインスタンスのリクエスト」



スポットフリートの起動方法(2)

EC2 > スポットリクエスト > スポットインスタンスのリクエスト スポットインスタンスのリクエスト アプリケーションまたはタスクのニーズについてお知らせください ジョブに最も適切なコンピューティング性能を AWS が確認できるように、アプリケーションまたはタスクのニーズに最も一致するものを選択します。 Load balancing Flexible workloads Big data workloads Defined duration Launch instances of Launch instances of workloads workloads any size, in a single any size, in any Availability Zone. Good Availability Zone. Good Launch instances of the Launch instances into same size, in any for running batch and for MapReduce jobs. a Spot block for 1 to 6 Availability Zone. Good for CI/CD jobs. hours. running web services. 1 時間

ワークロードに応じたインスタンスタイプの種類を提案してくれる

- Load balancing: 近しいサイズのインスタンスタイプから選択
- Flexible workloads: サイズの異なるインスタンスタイプから選択



スポットフリートの起動方法(2)

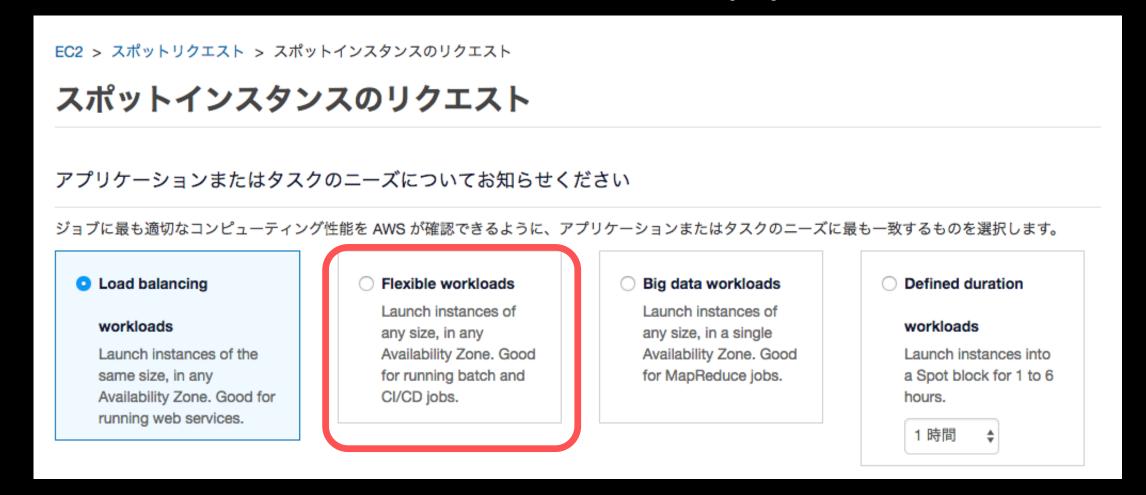
EC2 > スポットリクエスト > スポットインスタンスのリクエスト スポットインスタンスのリクエスト アプリケーションまたはタスクのニーズについてお知らせください ジョブに最も適切なコンピューティング性能を AWS が確認できるように、アプリケーションまたはタスクのニーズに最も一致するものを選択します。 Load balancing Flexible workloads Big data workloads Defined duration Launch instances of Launch instances of workloads workloads any size, in a single any size, in any Availability Zone. Good Availability Zone. Good Launch instances of the Launch instances into same size, in any for running batch and for MapReduce jobs. a Spot block for 1 to 6 Availability Zone. Good for CI/CD jobs. hours. running web services. 1 時間

ワークロードに応じたインスタンスタイプの種類を提案してくれる

- Load balancing: 近しいサイズのインスタンスタイプから選択
 - Webワークロード: バックエンドインスタンス間の性能差が出ないように
 - 性能差がある場合、性能の高いインスタンスに負荷が偏ることがある



スポットフリートの起動方法(2)



ワークロードに応じたインスタンスタイプの種類を提案してくれる

- Flexible workloads: サイズの異なるインスタンスタイプから選択
 - CI/CDワークロード: 必ずしもインスタンスの性能が揃っている必要はない
 - 計算が早く終われば終わるほど良い→高性能のインスタンスタイプを提案



スポットフリートの起動方法(3)

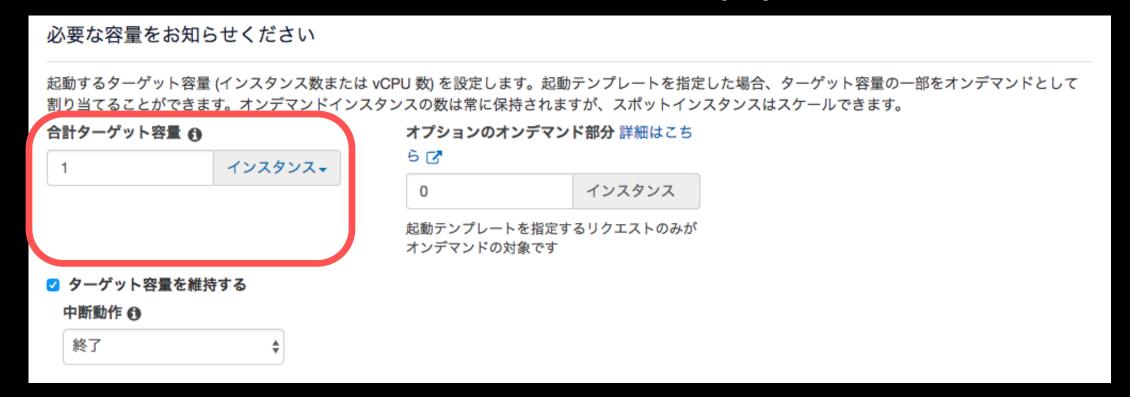


起動するスポットインスタンスが最低限満たす仕様を指定する

- 「仕様として」:vCPUとメモリを指定
- 「インスタンスタイプとして」:起動したいインスタンスタイプの一例を指定

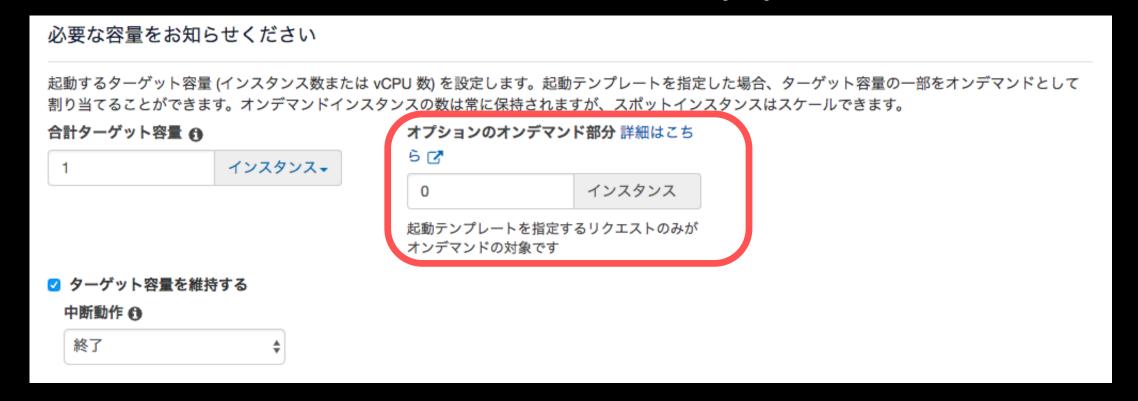


スポットフリートの起動方法(4)



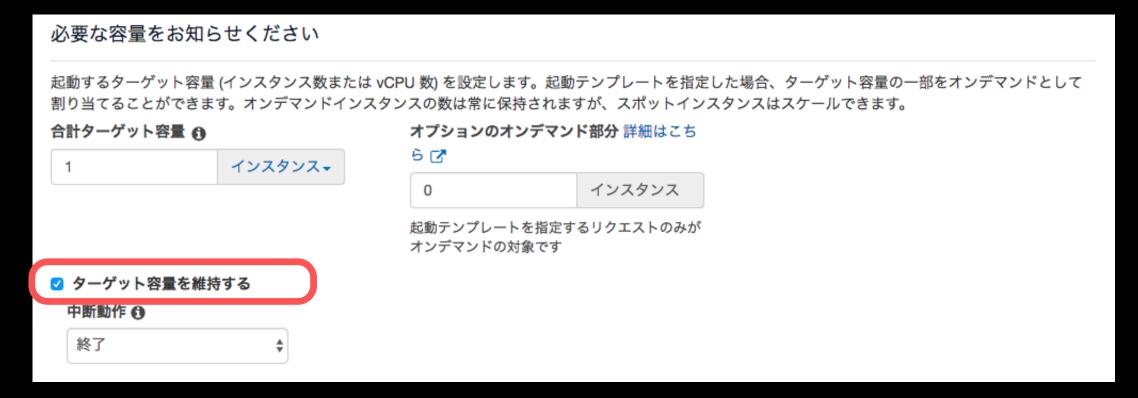
• スポットフリートに起動するスポットインスタンスの容量を、台数もしくは vCPUで指定する

スポットフリートの起動方法(4)



- スポットフリートに起動するスポットインスタンスの容量を、台数もしくは vCPUで指定する
- スポットフリートの一部をオンデマンドインスタンスで構成できる

スポットフリートの起動方法(4)



- スポットフリートに起動するスポットインスタンスの容量を、台数もしくは vCPUで指定する
- スポットフリートの一部をオンデマンドインスタンスで構成できる
- 「ターゲット容量を維持する」にチェックを入れると、中断などで指定容量を 下回った場合にスポットフリートが自動で新しいインスタンスを起動する

スポットフリートの起動方法(5)

mazon EC2 はこれら :す可能性が高まりま	on EC2 はこれらのインスタンスタイプからターゲット容量をリクエストします。指定したインスタンスタイプが多いほど、ターゲット容量を満 「能性が高まります。								
インスタンスタ イプ	vCPUs	Memory (GiB)	スポット価格	オンデマンド料金の削減					
t2.large	2 vCPUs	8GiB	\$0.0278/hr	70 %					
m3.large	2 vCPUs	7.5GiB	\$0.0307/hr	77 %					
m4.large	2 vCPUs	8GiB	\$0.0322/hr	68 %					
r4.large	2 vCPUs	15.25GiB	\$0.0337/hr	75 %					
m5.large	2 vCPUs	8GiB	\$0.0338/hr	65 %					

指定した値をもとにEC2スポットサービスがおすすめのインスタンスタイプを 選定した結果が表示される



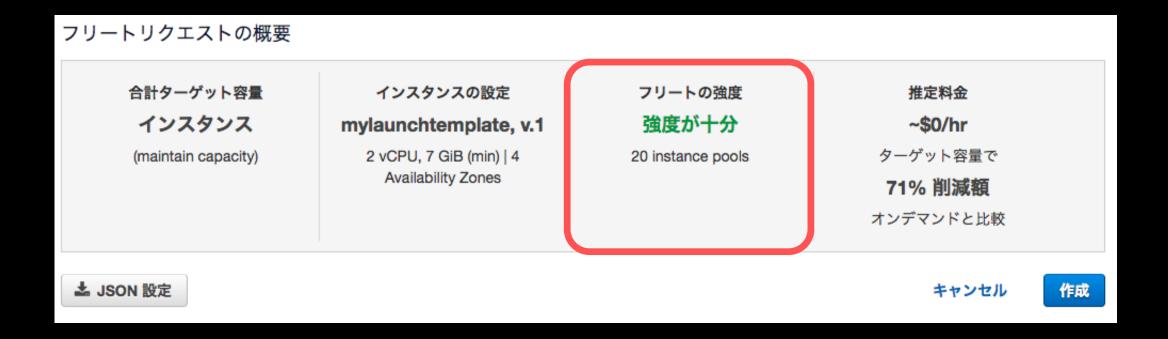
スポットフリートの起動方法(5)

フリートリクエストの設定 推奨事項の適用 フリートリクエスト Amazon EC2 はこれらのインスタンスタイプからターゲット容量をリクエストします。指定したインスタンスタイプが多いほど、ターゲット容量を満 たす可能性が高まります。 インスタンスタ イプ スポット価格 オンデマンド料金の削減 vCPUs Memory (GiB) 2 vCPUs 8GiB \$0.0278/hr 70 % t2.large 2 vCPUs 7.5GiB \$0.0307/hr 77 % m3.large 2 vCPUs 8GiB \$0.0322/hr 68 % m4.large 2 vCPUs 15.25GiB \$0.0337/hr 75 % r4.large 2 vCPUs 8GiB \$0.0338/hr 65 % m5.large フリートの強度: 強度が十分 フリートには、ターゲット容量リクエストを満たす十分なインスタンスプールが含まれています。 5 instance types x 4 Availability Zones = 20 instance pools

- 指定した値をもとにEC2スポットサービスがおすすめのインスタンスタイプを 選定した結果が表示される
- この結果をカスタマイズしたい場合は「推奨事項の適用」チェックを外す



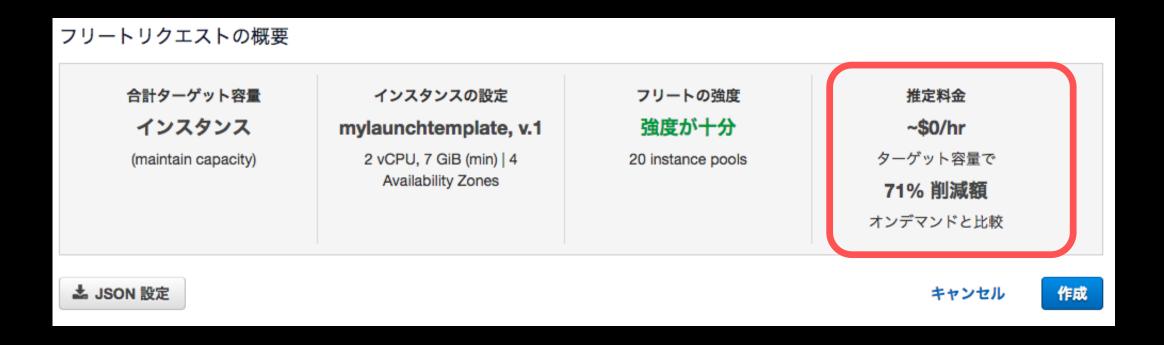
スポットフリートの起動方法(6)



フリートの強度が「強度が十分」であることを確認する (「強度」については後述)



スポットフリートの起動方法(6)



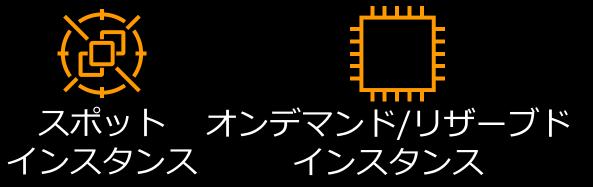
- フリートの強度が「強度が十分」であることを確認する
- フリート全体の削減額の見通しが表示される
- 問題なければ「作成」



EC2 Auto Scalingの起動







EC2 Auto Scalingの新機能 – ミックスインスタンスグループ

- ・ オンデマンドとスポットをひとつのASGに
 - (オンデマンド:スポット) = (9:1)といった指定ができる。スモールスタートに 最適
- インスタンスタイプを複数指定可能
 - インスタンスタイプを分散できる(後述)



EC2 Auto Scaling

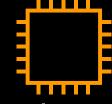


Auto Scaling group



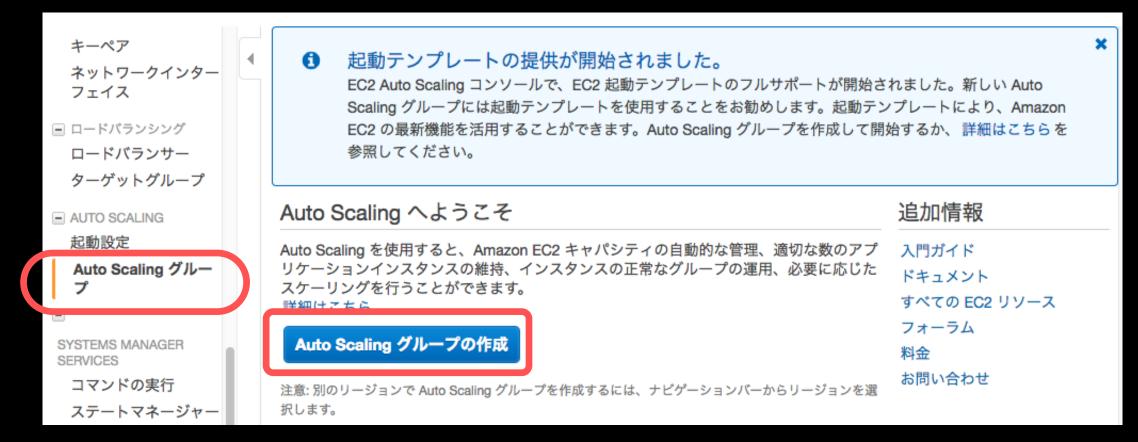






m4.large m5.large

c4.large



• EC2フリートと統合した新しいEC2 Auto Scalingの機能を使うには 「起動テンプレート」を用いる必要がある



Auto Scaling グループの作成

キャンセルして終了

このウィザードを終了して Auto Scaling グループを作成します。最初に、起動設定または起動テンプレートを選択して、インスタンスの起動に Auto Scaling グループが使用するパラメータを指定します。

○ 起動設定

必要な Amazon EC2 の機能をサポートしている場合は、引き続き起動設定を使用できます。詳細はこちら ☑

起動テンプレート 新規

起動テンプレートにより、1つの種類のインスタンスを起動するか、複数のインスタンスタイプと購入オプションの組み合わせを起動するかのオプションを利用できます。起動テンプレートには Amazon EC2 の最新機能が含まれていて、更新とバージョニングができます。詳細はこちら

新しい起動テンプレートの作成 🖸

・ 「起動テンプレート」を選択する(事前に作成しておく)



1. Auto Scaling グループの詳細設定 2. スケーリングポリシーの設定 4. タグを設定 3. 通知の設定 5. 確認 Auto Scaling グループの作成 グループ名 (1) 起動テンプレート (lt-0757b443c586fc262 起動テンプレートのバージョン (1) ▼ C 新しい起動テンプレートの作成 1(デフォルト) 起動テンプレートの説明 フリートの構築 ● 起動テンプレートに従う 起動テンプレートにより、インスタンスタイプと購入オプション (オンデマンドまたはスポット) が決まります。 ○ 購入オプションとインスタンスを組み合わせる オンテマントインスタンスとスホットインスタンスの組み合わせ、および複数のインスタンスタイプを選択します。スポット インスタンスは、利用できる最も安い料金で自動的に起動されます。 グループサイズ 開始時| 1 |インスタンス

「購入オプションとインスタンスを組み合わせる」を選択



1. Auto Scaling グループの詳細設定

2. スケーリングポリシーの設定

3. 通知の設定

4. タグを設定

5. 確認

Auto Scaling グループの作成

グループ名 (1)

起動テンプレート (1)

lt-0757b443c586fc262

起動テンプレートのバージョン

1(デフォルト)

▼ C 新しい起動テンプレートの作成

、オンデマンドインスタンスの起動の優先度を設定し

起動テンプレートの説明

フリートの構築

○ 起動テンプレートに従う

起動テンプレートにより、インスタンスタイプと購入オプション (オンデマンドまたはスポット) が決まります。

● 購入オプションとインスタンスを組み合わせる

オンデマンドインスタンスとスポットインスタンスの組み合わせ、および複数のインスタンスタイプを選択します。スポット インスタンスは、利用できる最も安い料金で自動的に起動されます。

インスタンスタイプ

許容できるインスタンスタイプをフリートに追加します。順序を変更 ます。この順序によるスポットインスタンスへの影響はありません。

インスタンスタイプの選択

最低2 つのインスタンスタイプを追加してください

インスタンスタイプの追加

インスタンスの分散

☑ 次のデフォルト設定を使用し、すぐに開始します。



1. Auto Scaling グループの詳細設定

2. スケーリングポリシーの設定

3. 通知の設定

4. タグを設定

5. 確認

Auto Scaling グループの作成

グループ名 (1)

起動テンプレート (

lt-0757b443c586fc262

起動テンプレートのバージョン

1(デフォルト)

▼ C 新しい起動テンプレートの作成

起動テンプレートの説明

フリートの構築

○ 起動テンプレートに従う

起動テンプレートにより、インスタンスタイプと購入オプション(オンデマンドまたはスポット)が決まります。

● 購入オプションとインスタンスを組み合わせる

オンデマンドインスタンスとスポットインスタンスの組み合わせ、および複数のインスタンスタイプを選択します。スポット インスタンスは、利用できる最も安い料金で自動的に起動されます。

インスタンスタイプ

許容できるインスタンスタイプをフリートに追加します。順序を変更し、オンデマンドインスタンスの起動の優先度を設定し ます。この順序によるスポットインスタンスへの影響はありません。

インスタンスタイプの選択

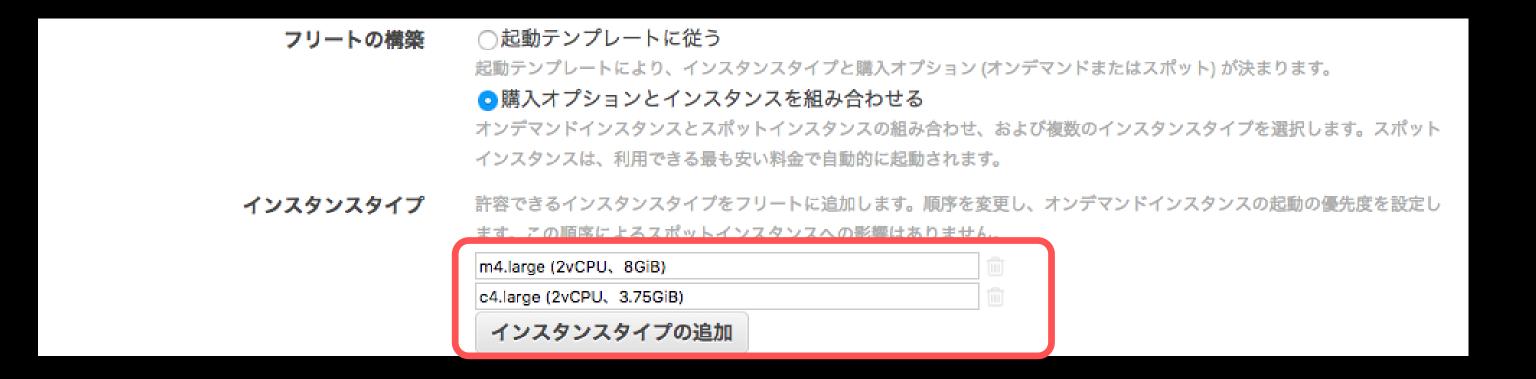
最低2 つのインスタンスタイプを追加してください

インスタンスタイプの追加

インスタンスの分散

▼ 次のデフォルト設定を使用し、すぐに開始します。





- 「購入オプションとインスタンスを組み合わせる」を選択し、要件に合うインスタンスタイプを複数選択する
- 起動テンプレートに指定しておくことも可能



インスタンスの分散 ① 次のデフォルト設定を使用し、すぐに開始します。
 ・ 上記の優先度に基づき、オンデマンドインスタンスを起動します。
 ・ アベイラビリティーゾーンごとに 2 つの最低価格インスタンスタイプ間でスポットインスタンスを多様化します。
 ・ 各インスタンスタイプの最大スポット料金を、オンデマンド料金と同じに設定します。
 ・ 70% のオンデマンドインスタンスと 30% のスポットインスタンスを組み合わせて維持します。
 グループサイズ ① 開始時 ① インスタンス

「インスタンスの分散」のチェックを外す。



インスタンスの分散 □次のデフォルト設定を使用し、すぐに開始します。 オンデマンドの割り当て戦略 優先順位付け 最大スポット料金 デフォルトを使用 (推奨) デフォルトでは現在のスポット料金が使用されますが、オンデマンド価格に上限が設定されます。 ○ 上限価格を設定 (1 インスタンス/時間あたり) スポットインスタンスを 2 アベイラビリティーゾーンごとに最も価格の安いインスタンスタイプ間で多 スポットの配分戦略 様化する オプションのオンデマンドベース 最初のインスタンスを o オンデマンドとして指定します ベースを超えるオンデマンド割合 70 |% オンデマンドおよび 30% スポット グループサイズ 🕦 開始時| 1 |インスタンス

- 追加オプションが表示される
- 「ベースを超えるオンデマンド割合」にオンデマンド:スポット 比率を指定できる



インスタンスの分散	(j)	□次のデフォルト設定を使用し、すぐに開始します。	
オンデマンドの割り当て戦略	\bigcirc	優先順位付け	
最大スポット料金	(i)	・デフォルトを使用 (推奨)デフォルトでは現在のスポット料金が使用されますが、オンデマンド価格に上限が設定されます。○上限価格を設定 (1 インスタンス/時間あたり)	
スポットの配分戦略	(j)	スポットインスタンスを 2 アベイラビリティーゾーンごとに最も価格の安いインスタンスタイプ間で多 様化する	
オプションのオンデマンドベース ベースを超えるオンデマンド割合		最初のインスタンスを o オンデマンドとして指定します 70 % オンデマンドおよび 30% スポット	
グループサイズ	(i)	開始時 1 インスタンス	

- 台数の考え方
 - 1. 全体数は「グループサイズ」
 - 2. そこから「オプションのオンデマンドベース」の台数をオンデマンドで起動
 - 3. 残りを「ベースを超えるオンデマンド割合」にしたがって分配

- 台数の考え方の例
 - 「グループサイズ」:12
 - 「オプションのオンデマンド ベース」:2
 - 「ベースを超えるオンデマンド 割合」:30:70
- 結果
 - オンデマンド2台+3台
 - スポット7台



(j)	□次のデフォルト設定を使用し、すぐに開始します。	
(i)	優先順位付け	
(i)	・デフォルトを使用 (推奨)デフォルトでは現在のスポット料金が使用されますが、オンデマンド価格に上限が設定されます。○上限価格を設定 (1 インスタンス/時間あたり)	
(i)	スポットインスタンスを 2 アベイラビリティーゾーンごとに最も価格の安いインスタンスタイプ間で多 様化する	
(j)	最初のインスタンスをoオンデマンドとして指定します	
(i)	70 % オンデマンドおよび 30% スポット	
(i)	開始時 1 インスタンス	
	iiiii	

- 台数の考え方
 - 1. 全体数は「グループサイズ」

グループサイズ



インスタンスの分散	(i)	□次のデフォルト設定を使用し、すぐに開始します。	
オンデマンドの割り当て戦略	(i)	優先順位付け	
最大スポット料金	(i)	・デフォルトを使用 (推奨)デフォルトでは現在のスポット料金が使用されますが、オンデマンド価格に上限が設定されます。○上限価格を設定 (1 インスタンス/時間あたり)	
スポットの配分戦略	(i)	スポットインスタンスを 2 アベイラビリティーゾーンごとに最も価格の安いインスタンスタイプ間で多 様化する	
オプションのオンデマンドベース	(i)	最初のインスタンスを 0 オンデマンドとして指定します	
ベースを超えるオンデマンド割合	(i)	70 % オンデマンドおよび 30% スポット	
グループサイズ	(i)	開始時 1 インスタンス	

- 台数の考え方
 - 1. 全体数は「グループサイズ」
 - 2. そこから「オプションのオンデマンドベース」の台数をオンデマンドで起動

グループサイズ

オプションのオンデマンド



インスタンスの分散	(i)	□次のデフォルト設定を使用し、すぐに開始します。	
オンデマンドの割り当て戦略	(i)	優先順位付け	
最大スポット料金	i	・デフォルトを使用 (推奨)デフォルトでは現在のスポット料金が使用されますが、オンデマンド価格に上限が設定されます。○上限価格を設定 (1 インスタンス/時間あたり)	
スポットの配分戦略	(i)	スポットインスタンスを 2 アベイラビリティーゾーンごとに最も価格の安いインスタンスタイプ間で多 様化する	
オプションのオンデマンドベース	(i)	最初のインスタンスをoオンデマンドとして指定します	
ベースを超えるオンデマンド割合	(j)	70 % オンデマンドおよび 30% スポット	
グループサイズ	(j)	開始時 1 インスタンス	

- 台数の考え方
 - 1. 全体数は「グループサイズ」
 - 2. そこから「オプションのオンデマンドベース」の台数をオンデマンドで起動
 - 3. 残りを「ベースを超えるオンデマンド割合」にしたがって分配

グループサイズ

オプションのオンデマンド

オンデマンド:スポット



インスタンスの分散	(j)	□次のデフォルト設定を使用し、すぐに開始します。	
オンデマンドの割り当て戦略	\bigcirc	優先順位付け	
最大スポット料金	(i)	・デフォルトを使用 (推奨)デフォルトでは現在のスポット料金が使用されますが、オンデマンド価格に上限が設定されます。○上限価格を設定 (1 インスタンス/時間あたり)	
スポットの配分戦略	(j)	スポットインスタンスを 2 アベイラビリティーゾーンごとに最も価格の安いインスタンスタイプ間で多 様化する	
オプションのオンデマンドベース ベースを超えるオンデマンド割合		最初のインスタンスを o オンデマンドとして指定します 70 % オンデマンドおよび 30% スポット	
グループサイズ	(i)	開始時 1 インスタンス	

- ・ 台数の考え方の例
 - 「グループサイズ」:12
 - 「オプションのオンデマンドベース」:2

グループサイズ = 12

オンデマンド=2



インスタンスの分散	(j)	□次のデフォルト設定を使用し、すぐに開始します。	
オンデマンドの割り当て戦略	(i)	優先順位付け	
最大スポット料金	(j)	○デフォルトを使用 (推奨)デフォルトでは現在のスポット料金が使用されますが、オンデマンド価格に上限が設定されます。○上限価格を設定 (1 インスタンス/時間あたり)	
スポットの配分戦略	(j)	スポットインスタンスを 2 アベイラビリティーゾーンごとに最も価格の安いインスタンスタイプ間で多 様化する	
オプションのオンデマンドベース ベースを超えるオンデマンド割合		最初のインスタンスを o オンデマンドとして指定します 70 % オンデマンドおよび 30% スポット	
グループサイズ	(i)	開始時 1 インスタンス	

- 台数の考え方の例
 - 「グループサイズ」:12
 - 「オプションのオンデマンドベース」:2
 - 「ベースを超えるオンデマンド割合」:30:70

グループサイズ = 12

オンデマンド=2 オンデマンド=3

スポット=7



インスタンスの分散	(i)	□次のデフォルト設定を使用し、すぐに開始します。	
オンデマンドの割り当て戦略	(i)	優先順位付け	
最大スポット料金	(j)	●デフォルトを使用 (推奨)デフォルトでは現在のスポット料金が使用されますが、オンデマンド価格に上限が設定されます。○上限価格を設定 (1 インスタンス/時間あたり)	
スポットの配分戦略	(j)	スポットインスタンスを 2 アベイラビリティーゾーンごとに最も価格の安いインスタンスタイプ間で多 様化する	
オプションのオンデマンドベースベースを超えるオンデマンド割合		最初のインスタンスを o オンデマンドとして指定します 70 % オンデマンドおよび 30% スポット	
グループサイズ	(i)	開始時 1 インスタンス	

- ・ 台数の考え方の例
 - 「グループサイズ」:12
 - 「オプションのオンデマンドベース」:2
 - 「ベースを超えるオンデマンド割合」:30:70

- 結果
 - オンデマンド5台
 - スポット7台

グループサイズ = 12

オンデマンド=2 オンデマンド=3

スポット=7





スポットリクエストの確認方法スポットインスタンスの確認方法





「スポットリクエスト」で一覧表示





- 「スポットリクエスト」で一覧表示
- sir-xxx: スポットインスタンスリクエスト
- sfr-xxx: スポットフリートリクエスト





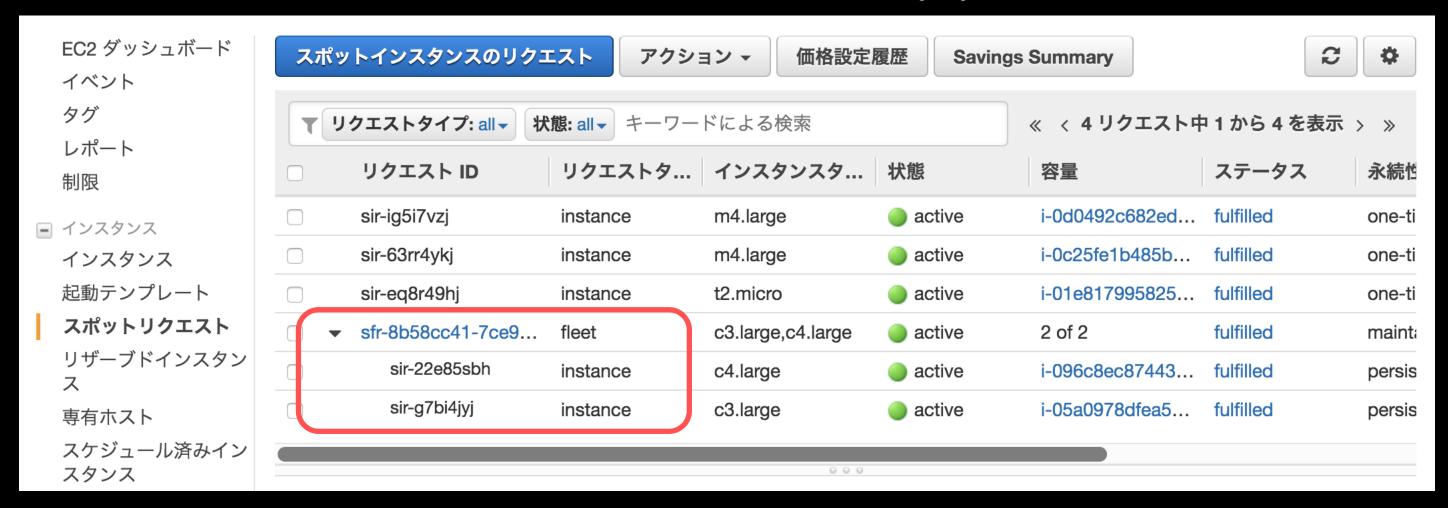
- 「スポットリクエスト」で一覧表示
- sir-xxx: スポットインスタンスリクエスト
- sfr-xxx: スポットフリートリクエスト





スポットフリートリクエスト(sfr-xxx)には 複数のスポットインスタンスリクエスト(sir-xxx)が関連づいている





スポットフリートリクエスト(sfr-xxx)には 複数のスポットインスタンスリクエスト(sir-xxx)が関連づいている





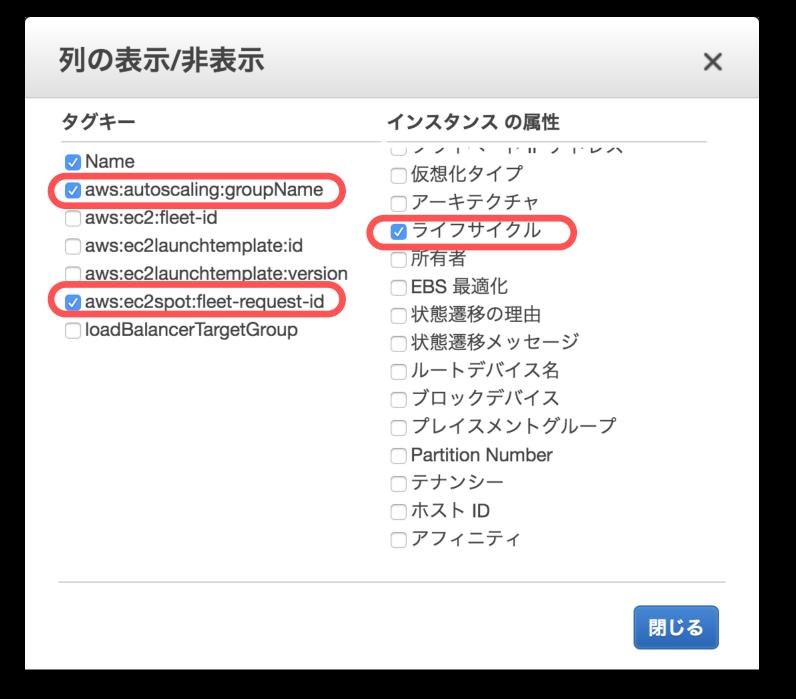
「インスタンス」で一覧表示



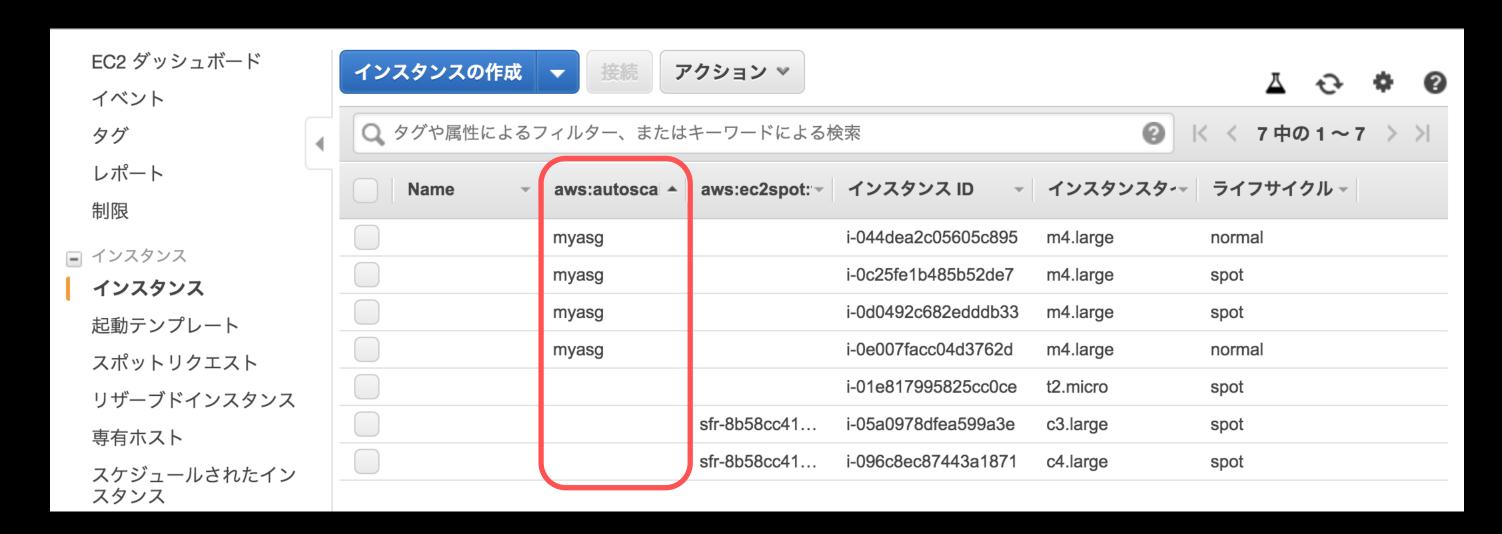


• 右上の歯車アイコンをクリックし、表示列をカスタマイズする



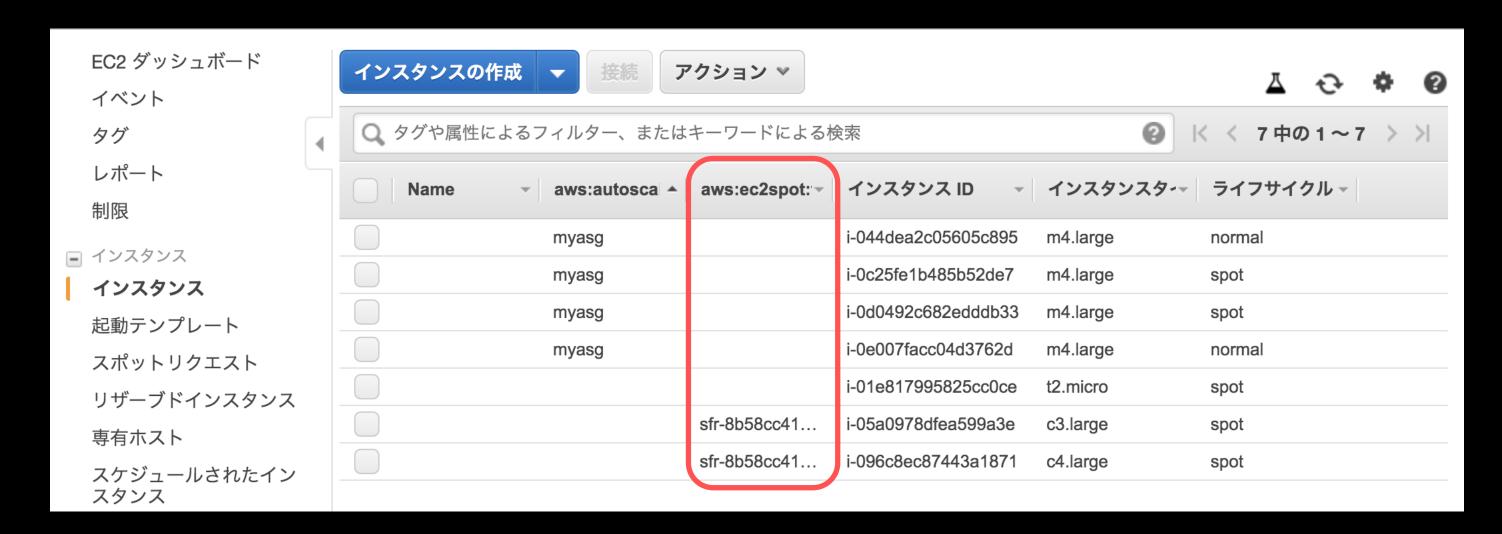






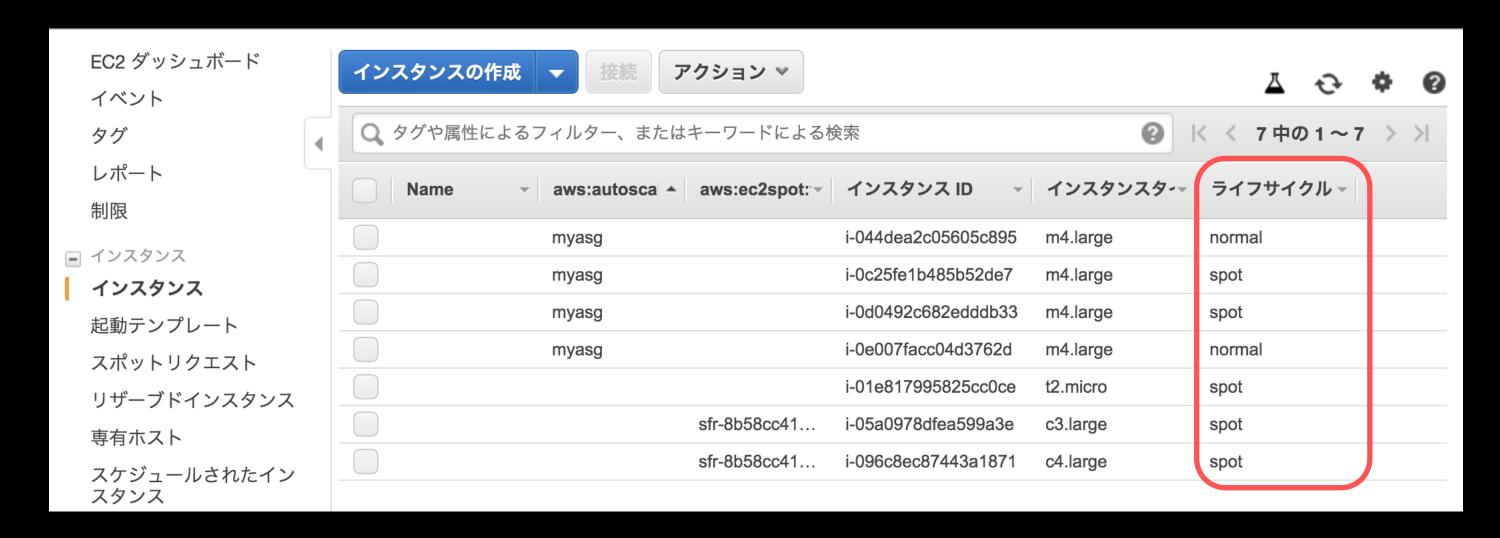
Auto Scalingグループ名を表示できる





スポットフリートリクエストIDを表示できる





購入オプションを表示できる

• normal: オンデマンド・リザーブド

• spot: スポット



く参考>スポットインスタンスの起動方法大全

機能名	起動用AWS CLI (aws ec2)	リクエスト 単位	インスタンスタイプ の指定	容量変更	対応するマネジメン トコンソール (EC2)
スポット インスタンス	run-instances および request- spot-instances	インスタンス台数	単一のインスタンス タイプ	×	「インスタンス」
スポット フリート	request-spot-fleet	インスタンス台数 / vCPU数	複数のインスタンス タイプ	\bigcirc	「スポット リクエスト」
Auto Scaling Group	create-auto-scaling- group (aws autoscaling)	インスタンス台数	複数のインスタンス タイプ		「Auto Scaling グルー プ」
EC2 フリート	create-fleet	インスタンス台数 / vCPU数	複数のインスタンス タイプ		なし (API/CLIのみ)

く参考>スポットインスタンスの起動方法大全

機能名	起動用AWS CLI (aws ec2)	リクエスト 単位	インスタンスタイプ の指定	容量変更	対応するマネジメン トコンソール (EC2)
スポット インスタンス	run-instances および request- spot-instances	インスタンス台数	単一のインスタンス タイプ	×	「インスタンス」
スポット フリート	request-spot-fleet	インスタンス台数 / vCPU数	複数のインスタンス タイプ	0	「スポット リクエスト」
Auto Scaling Group	create-auto-scaling- group (aws autoscaling)	インスタンス台数	複数のインスタンス タイプ	0	「Auto Scaling グルー プ」
EC2 フリート	create-fleet	インスタンス台数 / vCPU数	複数のインスタンス タイプ	\bigcirc	なし (API/CLIのみ)

<参考>EC2 Auto Scalingとスポットフリートの比較

機能	EC2 Auto Scaling	Spot Fleet
希望容量の維持		
自動スケーリング		
複数AZの指定		
複数インスタンスタイプの指定		
オンデマンドインスタンスの混在	○ [1] 1. 全体数はTotal target capacity 2. そこから"Optional On-demand portionの台数をオンデマンドで起動 3. 残りをスポットで起動	○ [2] 1. 全体数はDesired Capacity 2. そこから"On-Demand base"の台数をオンデマンドで起動 3. 残りをOD:Spot Ratioにしたがって分配
ELBからのトラフィック受信		
Launch Template \$latest, \$defaultでの参照		×

^[1] https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/AWSEC2/latest/UserGuide/spot-fleet.html#on-demand-in-spot

^[2] https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/autoscaling/ec2/userguide/AutoScalingGroup.html#asg-purchase-options

<参考> EC2 Auto Scalingとスポットフリートの比較 (2) - 独自機能

- EC2 Auto Scaling
 - 終了ポリシー
 - インスタンスの保護
 - ライフサイクルフック
 - 一時的なインスタンスの削除
 - スケーリングプロセスの中断
 - アクティビティの再分散

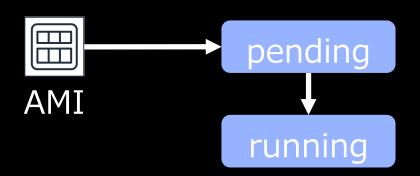
- スポットフリート
 - スポットコンソールの機能
 - 複数インスタンスタイプの提示
 - 推定料金(リクエスト時)および削減額(表示時)の提示
 - 中断通知の発行



スポットインスタンスのライフサイクル

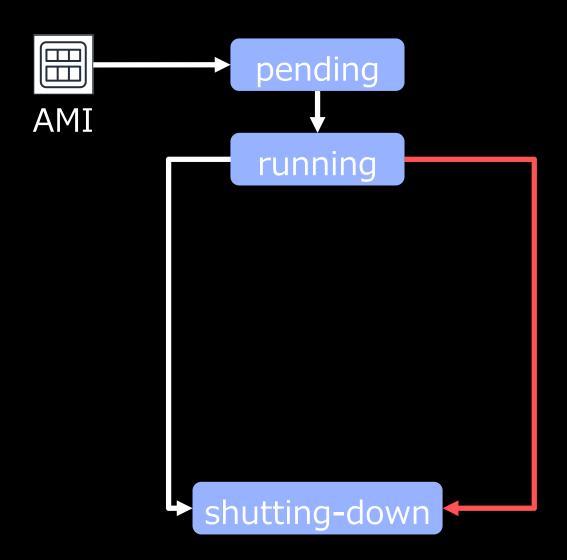


スポットインスタンスのライフサイクル

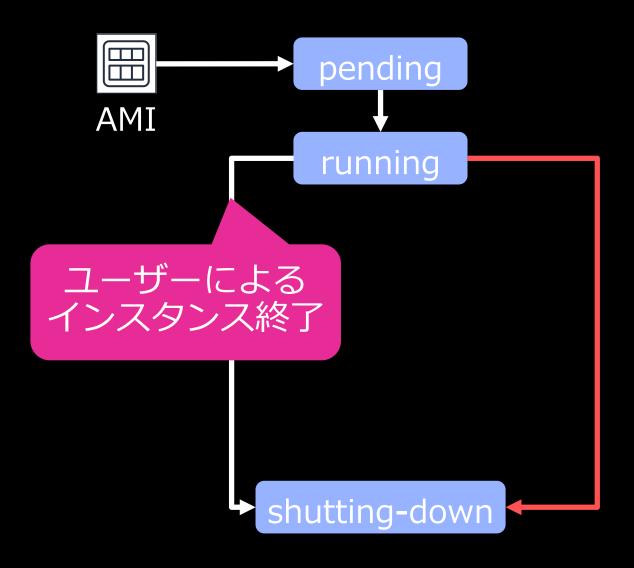


起動までの流れはオンデマンド インスタンスと同一

スポットインスタンスのライフサイクル

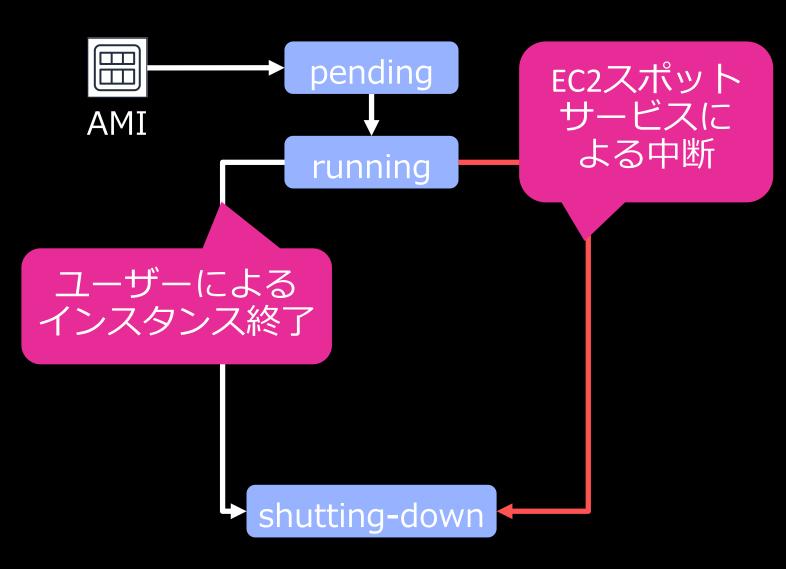


- 起動までの流れはオンデマンド インスタンスと同一
- ・ 終了に至る道筋は2通り

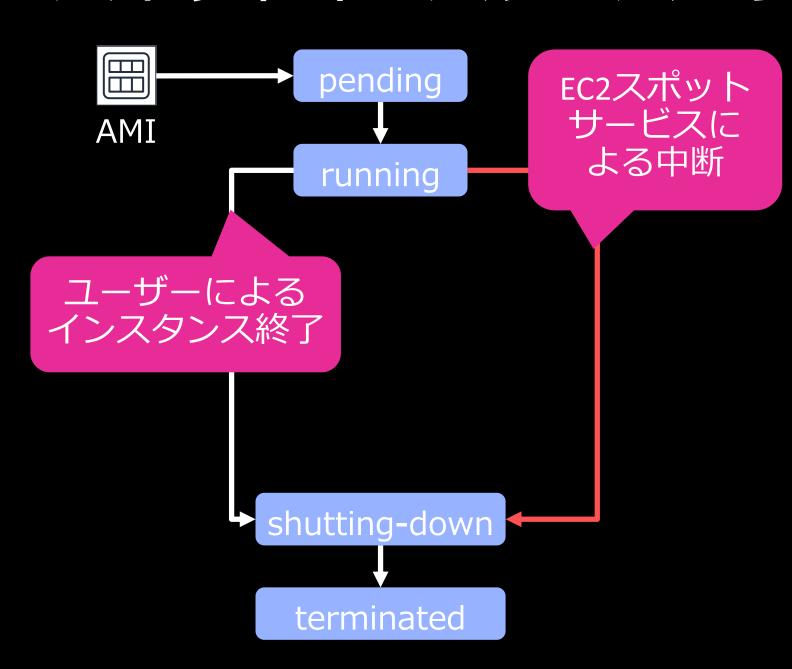


- 起動までの流れはオンデマンド インスタンスと同一
- ・ 終了に至る道筋は2通り
 - ユーザーによるインスタンス終了



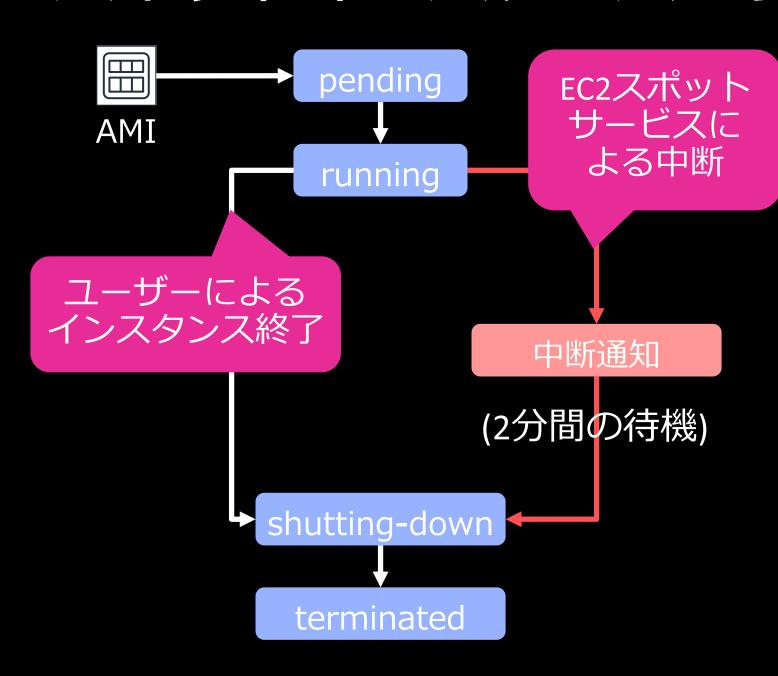


- 起動までの流れはオンデマンド インスタンスと同一
- ・ 終了に至る道筋は2通り
 - ユーザーによるインスタンス終了
 - EC2スポットサービスによる中断



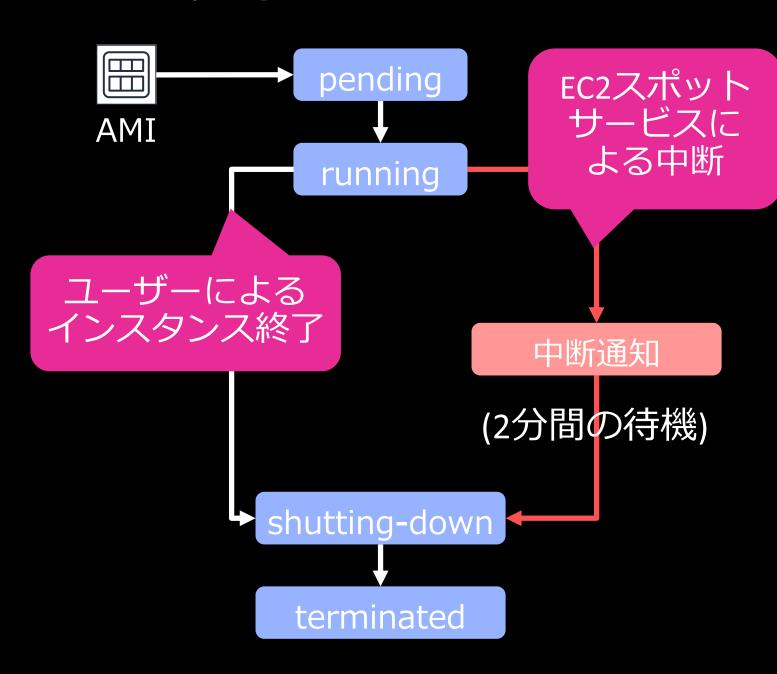
- 起動までの流れはオンデマンド インスタンスと同一
- ・終了に至る道筋は2通り
 - ユーザーによるインスタンス終了
 - EC2スポットサービスによる中断
- インスタンスは削除される (デフォルト動作)





- 起動までの流れはオンデマンド インスタンスと同一
- ・ 終了に至る道筋は2通り
 - ユーザーによるインスタンス終了
 - EC2スポットサービスによる中断
- インスタンスは削除される (デフォルト動作)

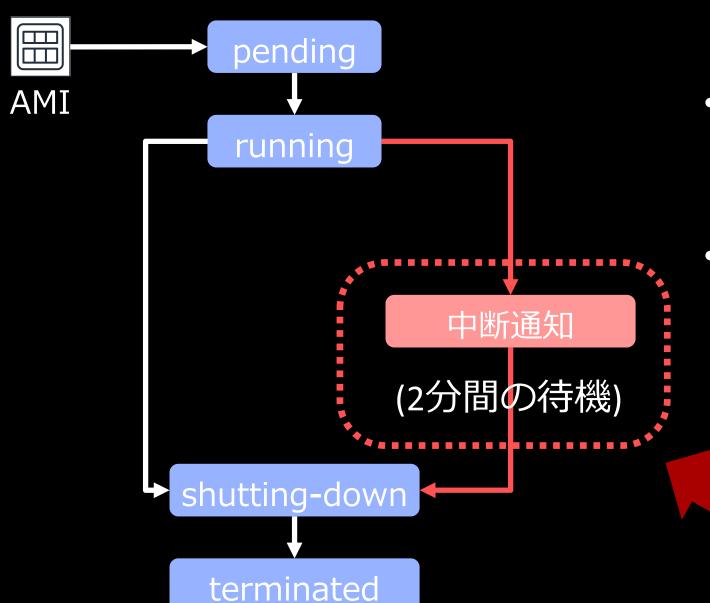




- 起動までの流れはオンデマンド インスタンスと同一
- ・終了に至る道筋は2通り
 - ユーザーによるインスタンス終了
 - EC2スポットサービスによる中断
- インスタンスは削除される (デフォルト動作)
- 92%のスポットインスタンスが ユーザーにより終了されている

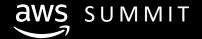


中断通知→すみやかに後処理を!!



- 仕掛かり中の処理を退避する
 - 途中の計算結果をS3にアップロード
- ・ 新規処理の受付を停止する
 - ELBから登録解除
 - コンテナステータスをDRAININGに
 - ・などなど

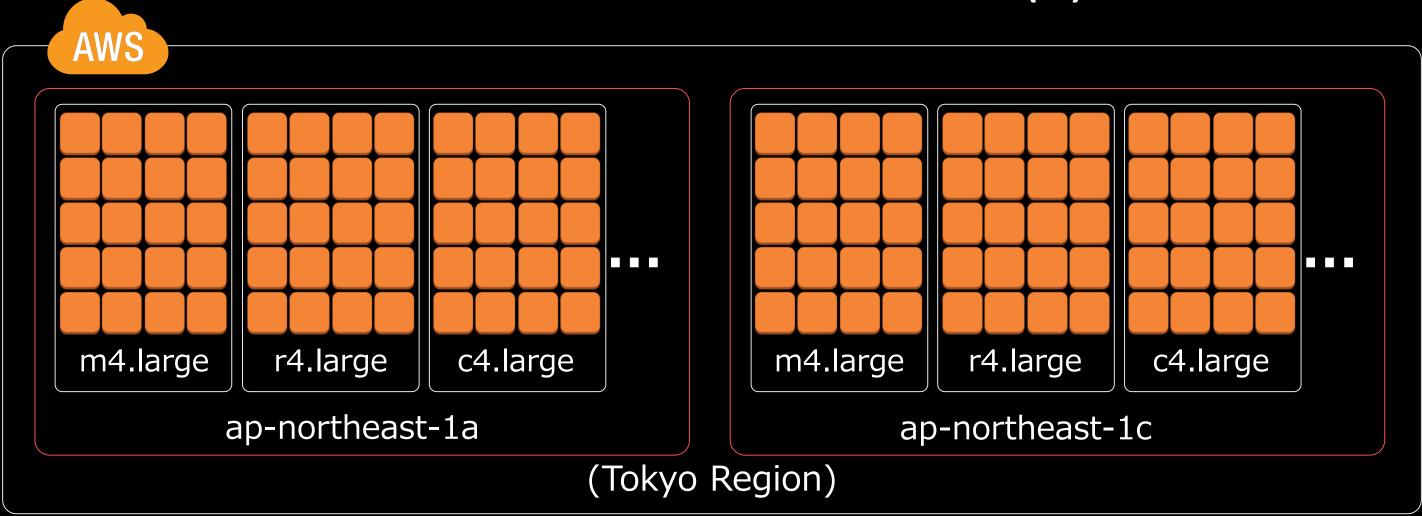
2分間の活用が 使いこなしのポイント



スポットインスタンスのしくみと価格

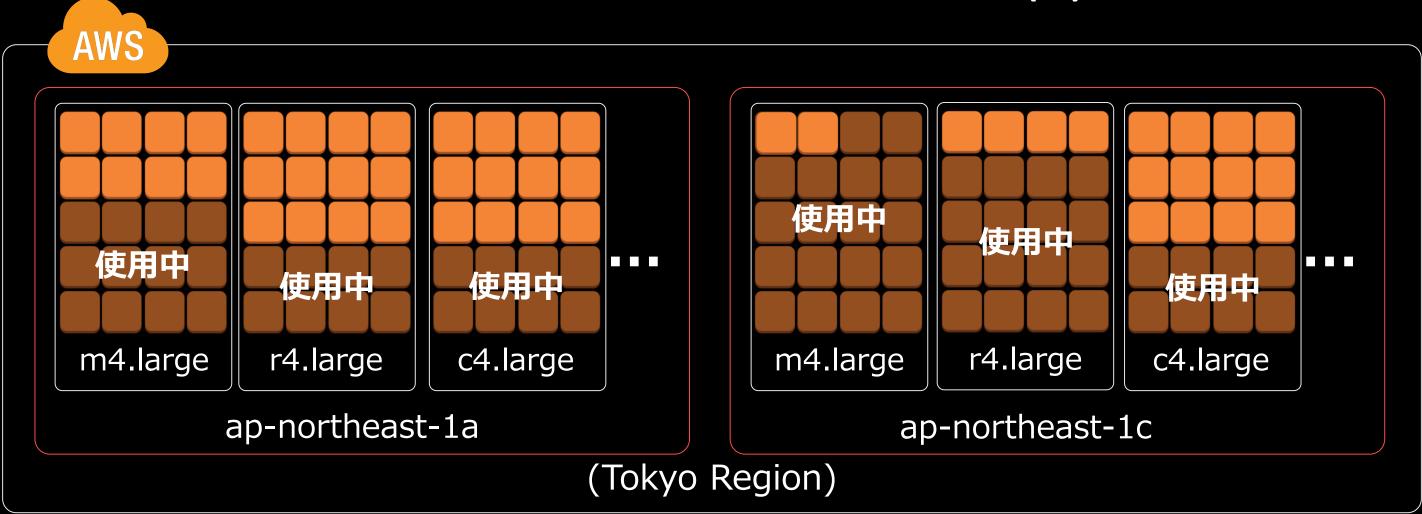


空きキャパシティとスポットプール(1)

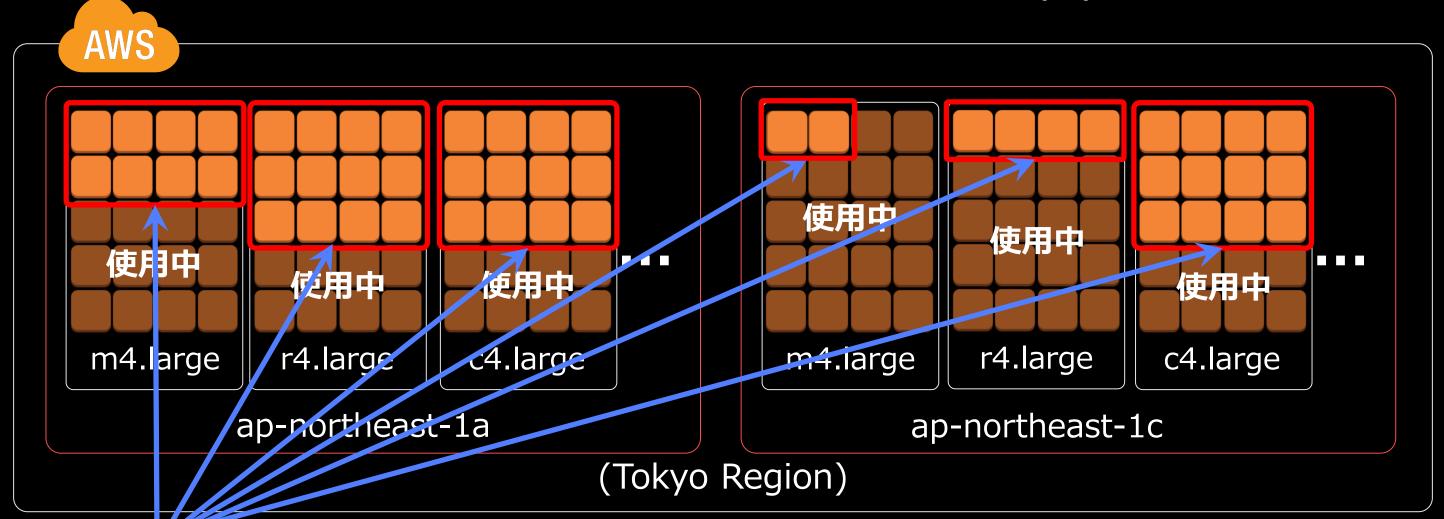




空きキャパシティとスポットプール(2)



空きキャパシティとスポットプール(3)



スポットプール…リージョン、アベイラビリティゾーン(AZ), インスタンスタイプごとに独立した空きキャパシティ

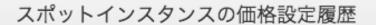
スポットインスタンスの価格設定履歴

• EC2マネジメントコンソール「スポットリクエスト」→「価格設定履歴」

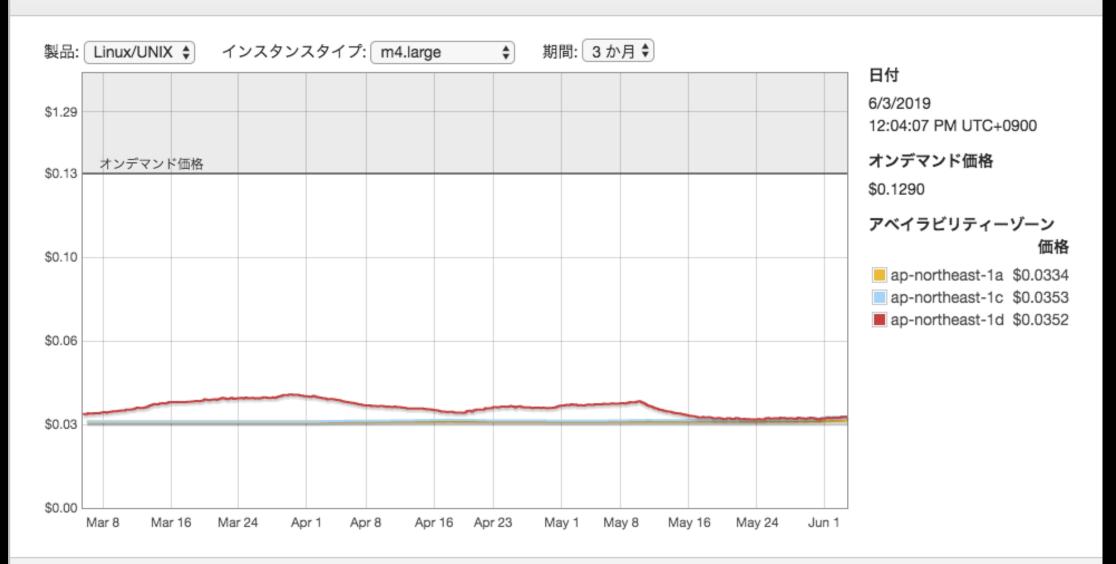




スポットインスタンス価格の特徴





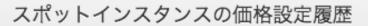


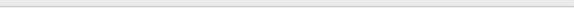




スポットインスタンス価格の特徴

アベイラビ リティゾー ンごとに価 格が異なる



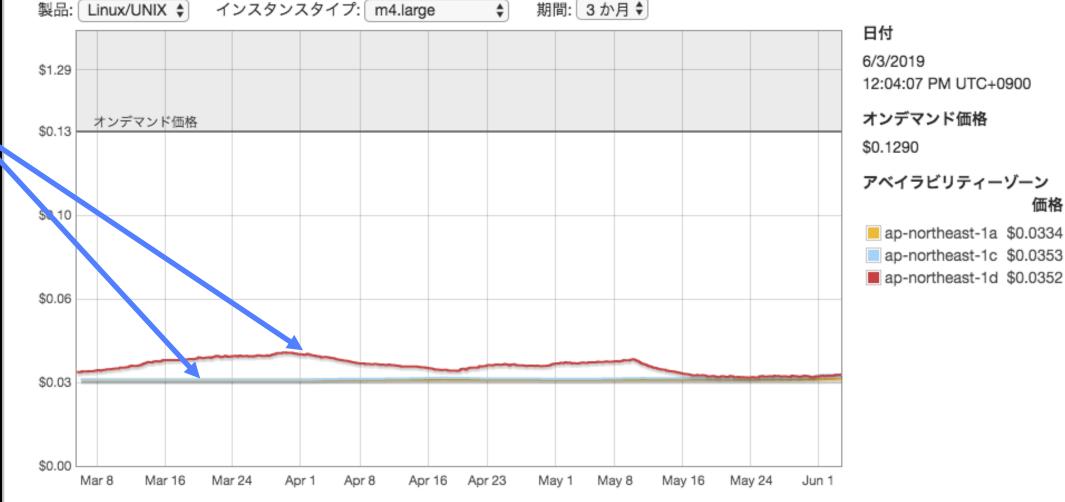




アベイラビリティーゾーン

ap-northeast-1a \$0.0334

ap-northeast-1d \$0.0352





スポットインスタンス価格の特徴

スポットインスタンスの価格設定履歴

v

アベイラビ リティゾー ンごとに価 格が異なる

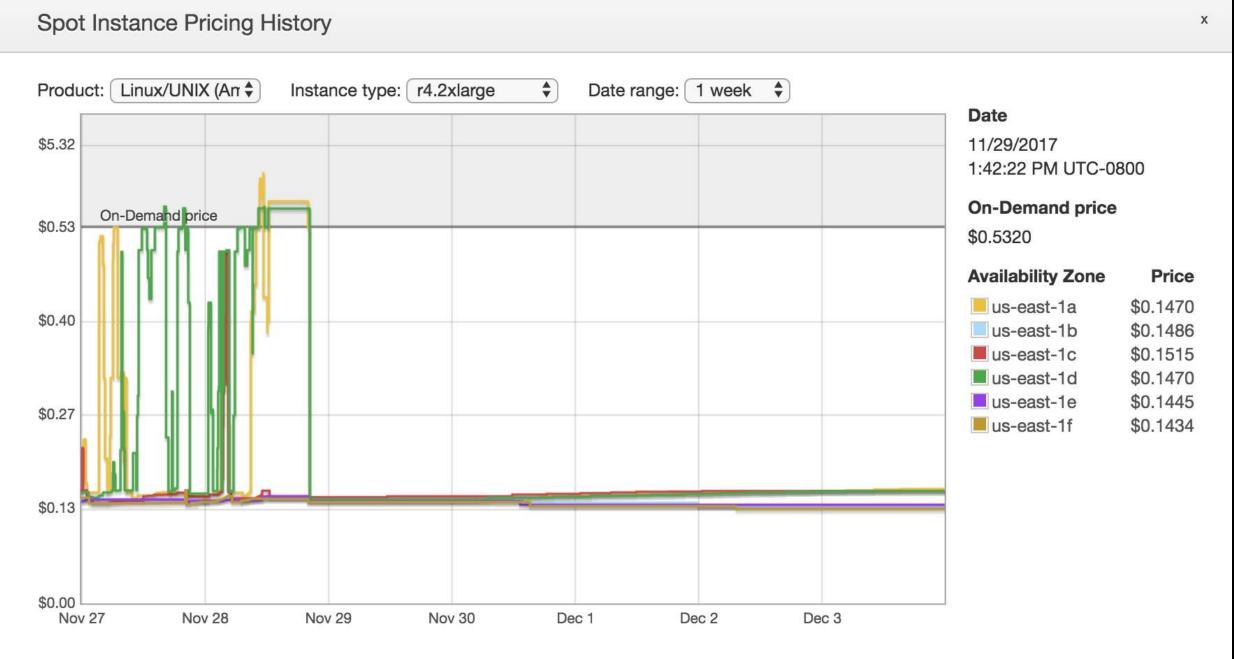
期間: 3 か月 ♦ 製品: Linux/UNIX ♣ インスタンスタイプ: m4.large 日付 6/3/2019 \$1.29 12:04:07 PM UTC+0900 オンデマンド価格 オンデマンド価格 \$0.1290 アベイラビリティーゾーン ap-northeast-1a \$0.0334 ap-northeast-1c \$0.0353 ap-northeast-1d \$0.0352 \$0.06 \$0.03 \$0.00 Mar 8 Jun 1 Mar 16 Mar 24 Apr 8 Apr 16 Apr 23 May 1 May 8 May 16 May 24 Apr 1

緩やかに変化

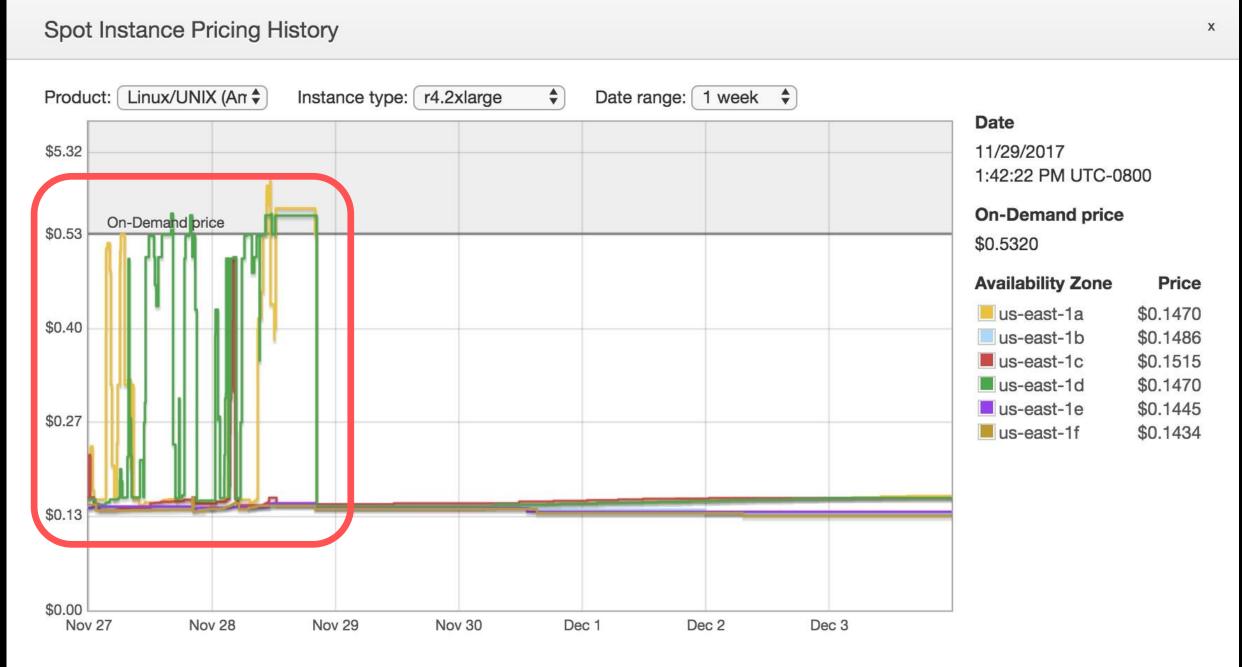
閉じる



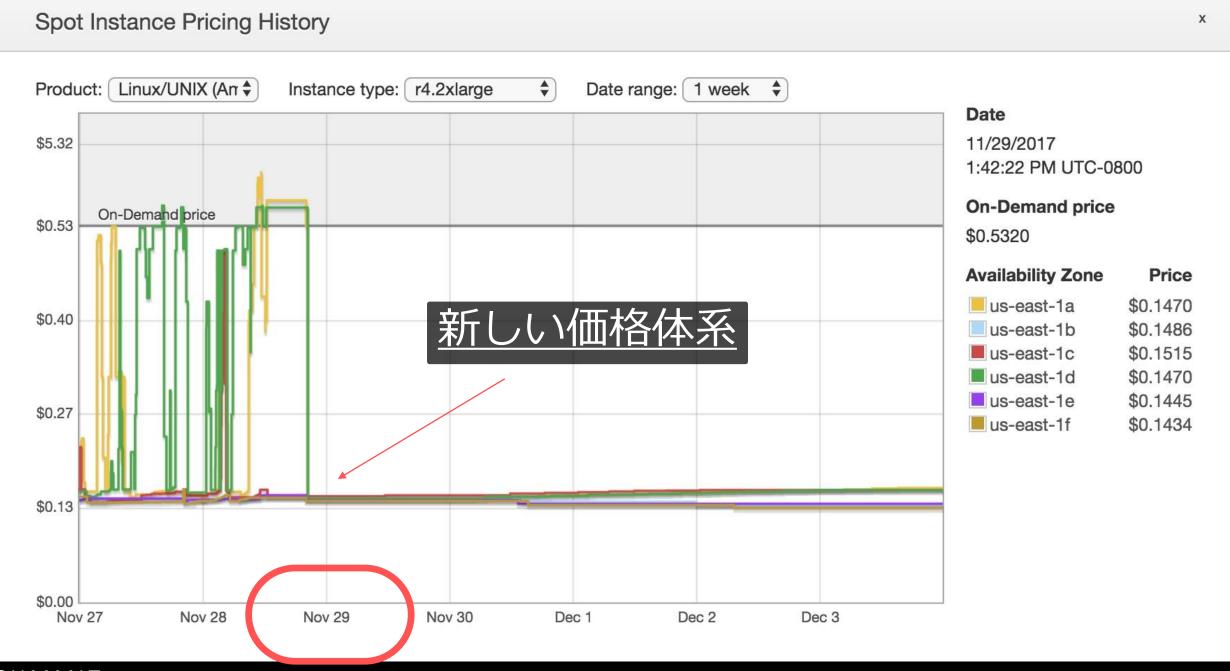
スポット価格安定化 - 2017年11月



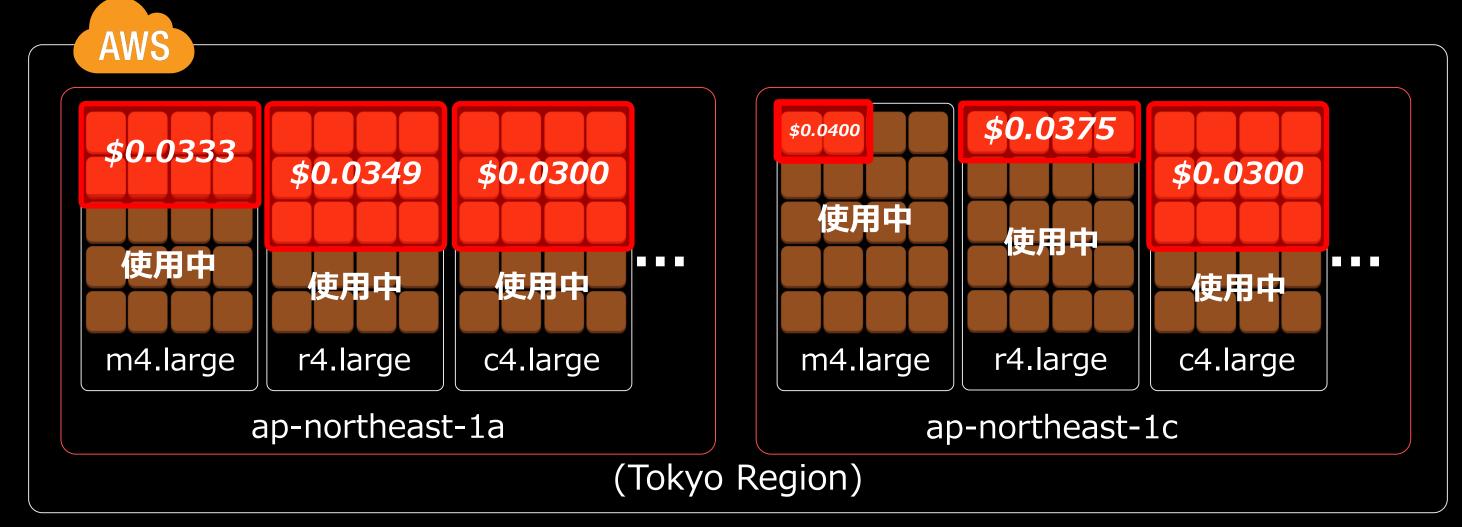
スポット価格安定化 - 2017年11月



スポット価格安定化 - 2017年11月



空きキャパシティとスポット価格



スポット価格…その時点のスポットインスタンス価格。スポットプー ルごとの需要と供給で決まる



空きキャパシティとスポット価格

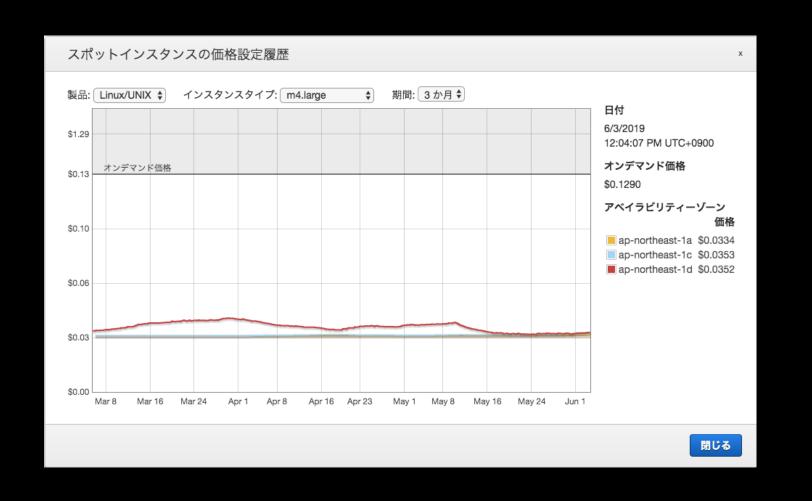


スポット価格…その時点のスポットインスタンス価格。スポットプー ルごとの需要と供給で決まる

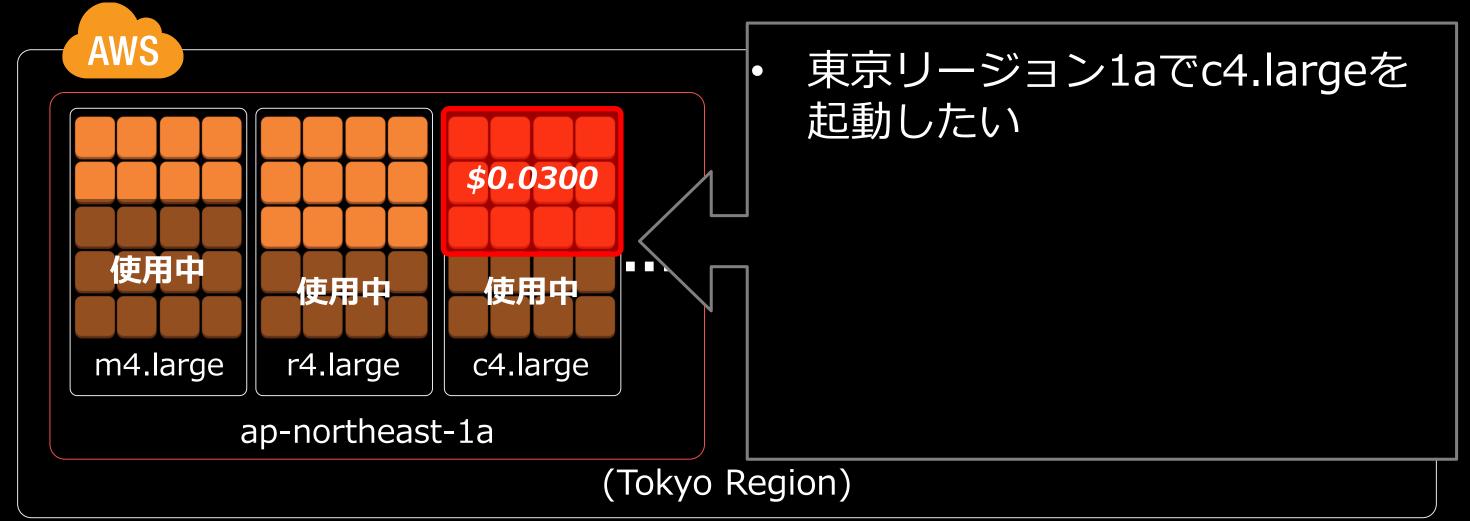


スポットインスタンス価格の決まり方

スポットインスタンス価格は**長期供給**と**需要**に基づいて**徐々に**調整される











東京リージョン1aでc4.largeを 起動したい

リクエスト時に「上限価格」を 指定できる



東京リージョン1aでc4.largeを 起動したい

リクエスト時に「上限価格」を 指定できる

デフォルトはオンデマンド価格

(Tokyo Region)

上限価格…スポットインスタンスに支払っても良いと思う最大料金。 デフォルトはオンデマンドインスタンス価格





東京リージョン1aでc4.largeを 起動したい

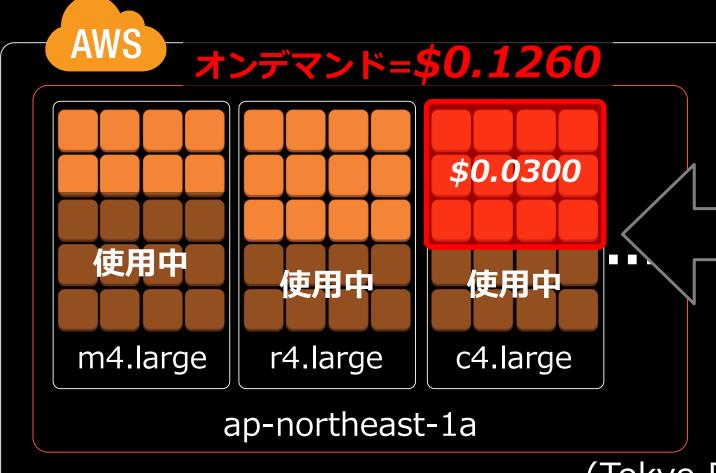
リクエスト時に「上限価格」を 指定できる

デフォルトはオンデマンド価格

(Tokyo Region)

上限価格…スポットインスタンスに支払っても良いと思う最大料金。 デフォルトはオンデマンドインスタンス価格





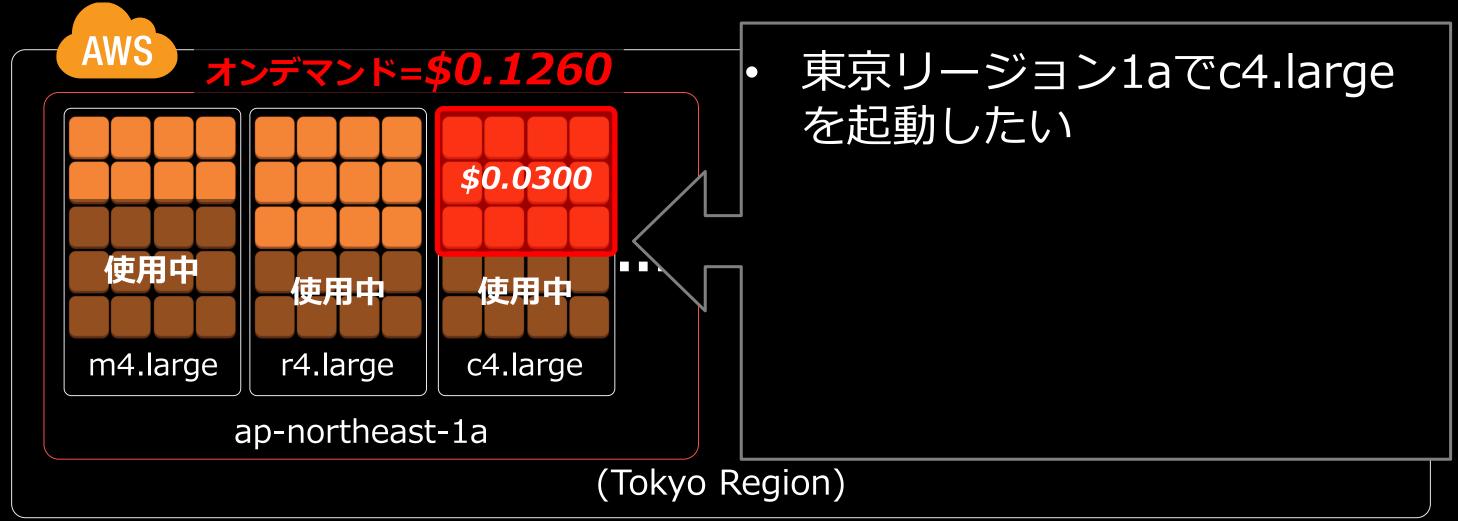
- 東京リージョン1aでc4.largeを 起動したい
 - リクエスト時に「上限価格」を 指定できる
 - デフォルトはオンデマンド価格

→入札不要モデルになりました

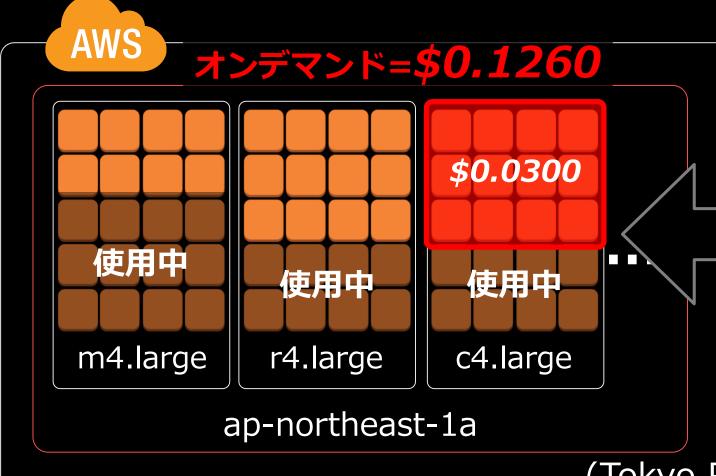
(Tokyo Region)

上限価格…スポットインスタンスに支払っても良いと思う最大料金。 デフォルトはオンデマンドインスタンス価格

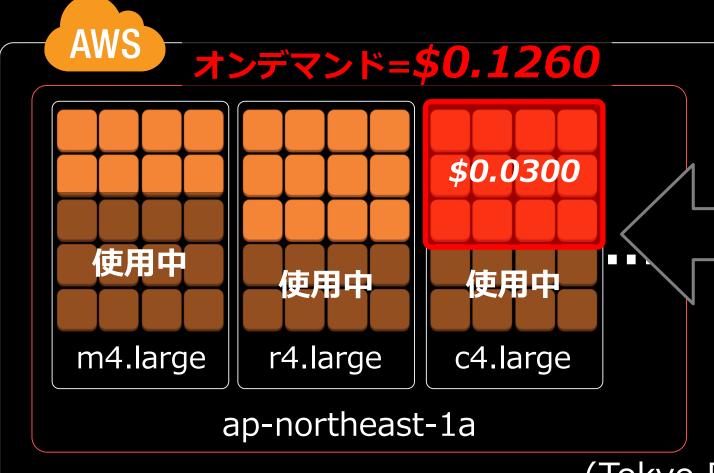








- 東京リージョン1aでc4.large を起動したい
 - スポット価格(\$0.0300)が 上限価格(\$0.1260)以内



- 東京リージョン1aでc4.large を起動したい
 - スポット価格(\$0.0300)が 上限価格(\$0.1260)以内
 - スポットプールに空きあり

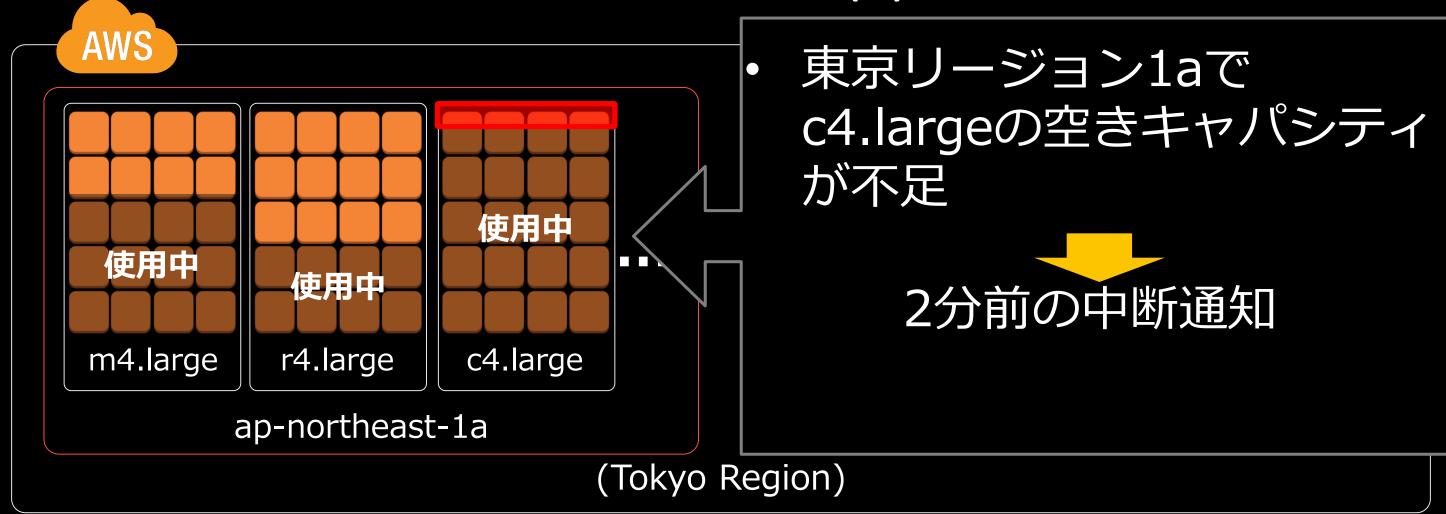




- 東京リージョン1aでc4.large を起動したい
 - スポット価格(\$0.0300)が 上限価格(\$0.1260)以内
 - スポットプールに空きあり

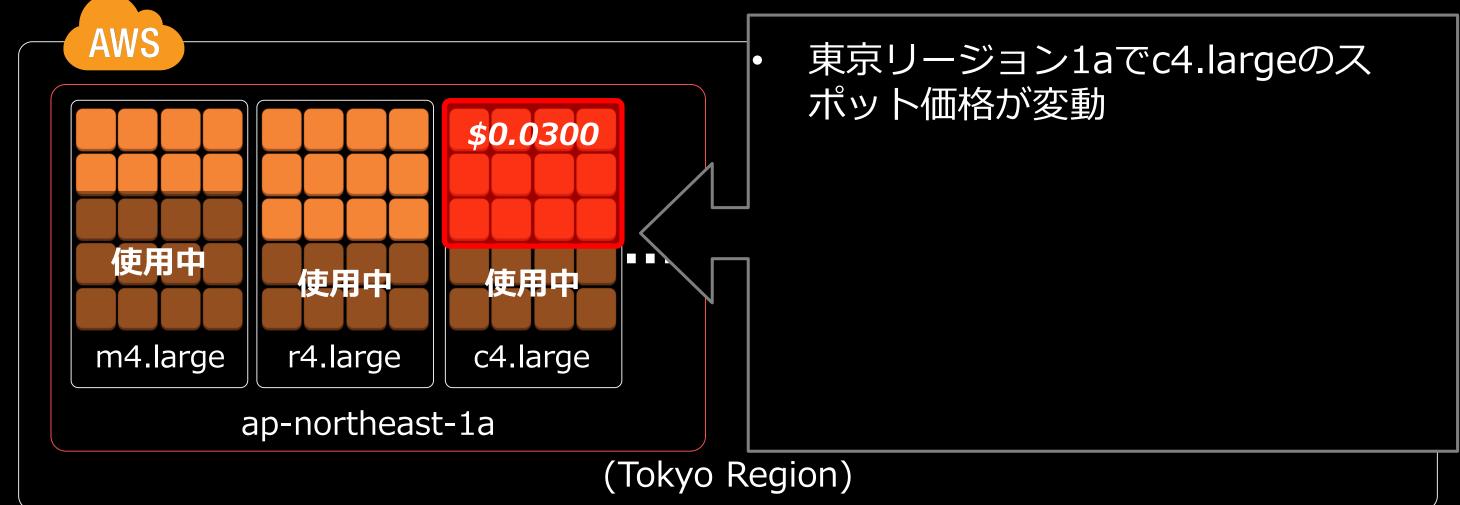
リクエストが即座に受理され 起動できる





中断理由(1)···Amazon EC2のキャパシティ要件(オンデマンドインスタンスの需要増加など)









- 東京リージョン1aでc4.largeのスポット価格が変動
 - 上限価格に\$0.0320を指定していた



- 東京リージョン1aでc4.largeのスポット価格が変動
 - 上限価格に\$0.0320を指定していた
 - スポット価格(\$0.0300)が \$0.0350に変動





- 東京リージョン1aでc4.largeのスポット価格が変動
 - 上限価格に\$0.0320を指定していた
 - スポット価格(\$0.0300)が \$0.0350に変動



(Tokyo Region)

中断理由(2)…スポット価格が変動した結果、指定していた上限料金を 上回った



スポットインスタンス 実践編



スポットインスタンス 実践編

- 中断のハンドリング
- スポットインスタンス活用の4原則
- スポットインスタンスの活用シーン



中断のハンドリング

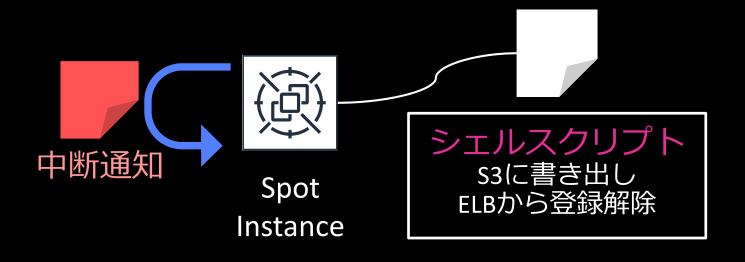


中断通知の例

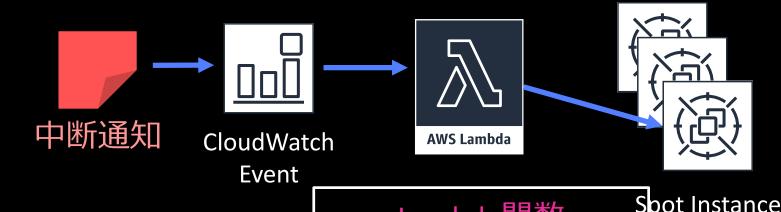
```
"version": "0",
"id": "12345678-1234-1234-1234-123456789012",
"detail-type": "EC2 Spot Instance Interruption Warning",
"source": "aws.ec2",
"account": "123456789012",
"time": "2019-06-12T12:00:00Z",
"region": "us-east-2",
"resources": ["arn:aws:ec2:us-east-2:123456789012:instance/i-1234567890abcdef0"],
"detail": {
"instance-id": "7-1234567890abcdef0",
 "instance-action": "action"
```

中断通知 - 受信の2つの方法

- ・インスタンスメタデータ
 - インスタンス内部からアクセス
 - 5秒おきのチェック(pull型)
 - 後処理
 - シェルスクリプトを書く
 - 自インスタンスのことなので自分の処理を記述



- CloudWatch Events
 - インスタンス外部からアクセス
 - 自動受信(push型)
 - 後処理
 - Lambda関数を書く
 - どのインスタンスが中断対象なのか をまず把握
 - 汎用的に記述



Lambda関数

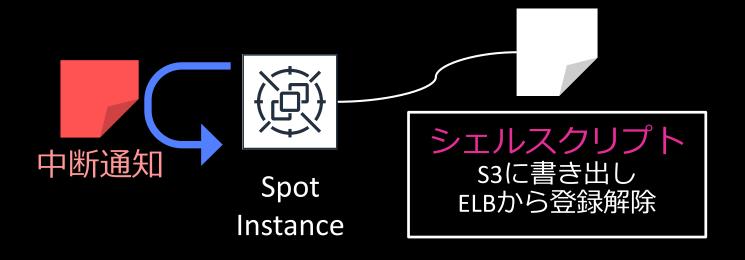
aws summit

© 2019, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

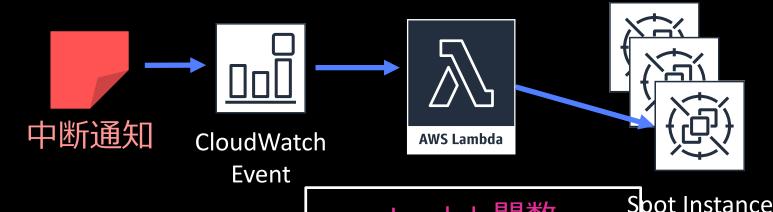
S3に書き出し
ELBから登録解除

中断通知 - 受信の2つの方法

- ・インスタンスメタデータ
 - インスタンス**内部から**アクセス
 - 5秒おきのチェック(pull型)
 - 後処理
 - シェルスクリプトを書く
 - 自インスタンスのことなので自分の処理を記述

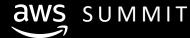


- CloudWatch Events
 - インスタンス外部からアクセス
 - 自動受信(push型)
 - 後処理
 - Lambda関数を書く
 - どのインスタンスが中断対象なのか をまず把握
 - 汎用的に記述



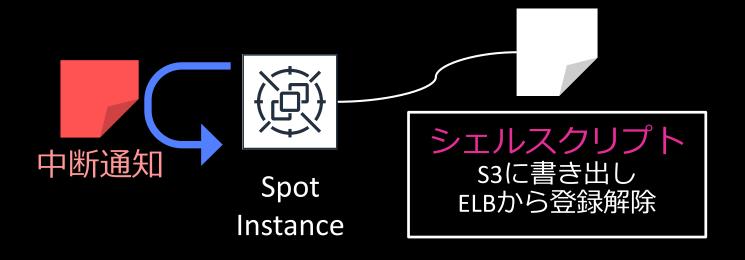
Lambda関数

どのインスタンスか把握 S3に書き出し ELBから登録解除

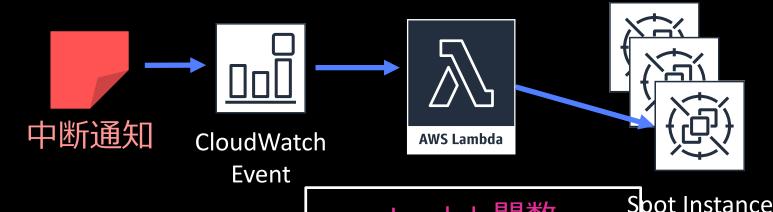


中断通知 - 受信の2つの方法

- ・インスタンスメタデータ
 - インスタンス**内部から**アクセス
 - 5秒おきのチェック(pull型)
 - 後処理
 - シェルスクリプトを書く
 - 自インスタンスのことなので自分の処理を記述

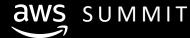


- CloudWatch Events
 - インスタンス外部からアクセス
 - 自動受信(push型)
 - 後処理
 - Lambda関数を書く
 - どのインスタンスが中断対象なのか をまず把握
 - 汎用的に記述



Lambda関数

どのインスタンスか把握 S3に書き出し ELBから登録解除



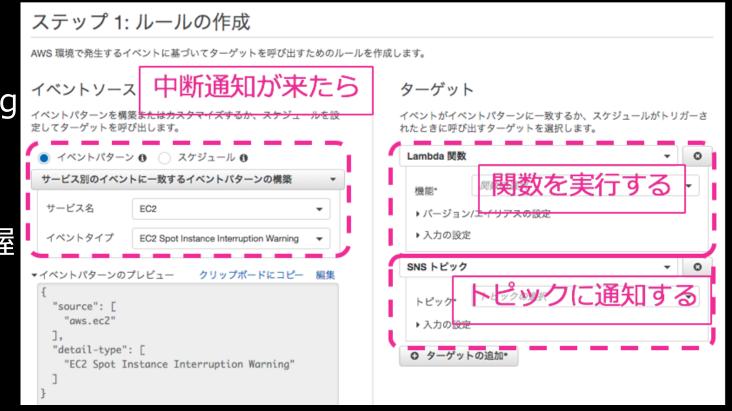
く参考>中断通知の受信 - インスタンス メタデータから

- インスタンスメタデータサービス
 - 実行中のインスタンスそのものに関する情報・属性を提供
 - http://169.254.169.254/latest/meta-data/ 以下に格納される
 - https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/AWSEC2/latest/UserGuide/ec2-instance-metadata.html
- 中断通知
 - http://169.254.169.254/latest/meta-data/spot/instance-action に格納される
 - 普段は空
 - cronやシェルスクリプトから5秒おきのチェックを推奨
 - https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/AWSEC2/latest/UserGuide/spot-interruptions.html
- 後処理
 - シェルスクリプトを記述する



<参考>中断通知の受信 – CloudWatch Eventsから

- Amazon CloudWatch Events
 - AWSリソースの変更をリアルタイムに把握できるストリーム(イベントの流れ)を提供
 - あるイベントに対してルールを記述し、一致したときにターゲットアクションを自動実行
 - https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/AmazonCloudWatch/latest/events/WhatIsCloudWatchEvents.html
- 中断通知 イベントソース
 - サービス名: EC2
 - EC2 Spot Instance Interruption Warning
- ・ 後処理 ターゲットアクション
 - Lambda関数
 - どのインスタンスが中断するかをまず把握
 - ・SNSトピック





スポットフリートで 中断通知のテストができます!



中断のテスト-スポットフリートから(1)

起動テンプレート スポットリクエス

リザーブドインス タンス 専有ホスト スケジュール済み



スポットインスタンスのリクエスト

0 0 0

詳細を表示するには、上記から1つのスポットリクエストを選択します。

インスタンス

中断のテスト-スポットフリートから(2)

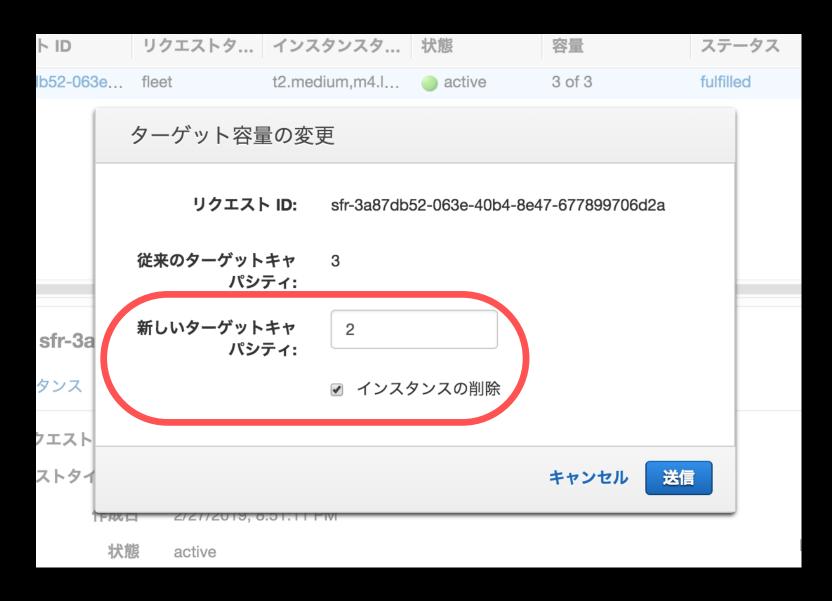




• 「ターゲット容量の変更」を選択



中断のテスト-スポットフリートから(3)



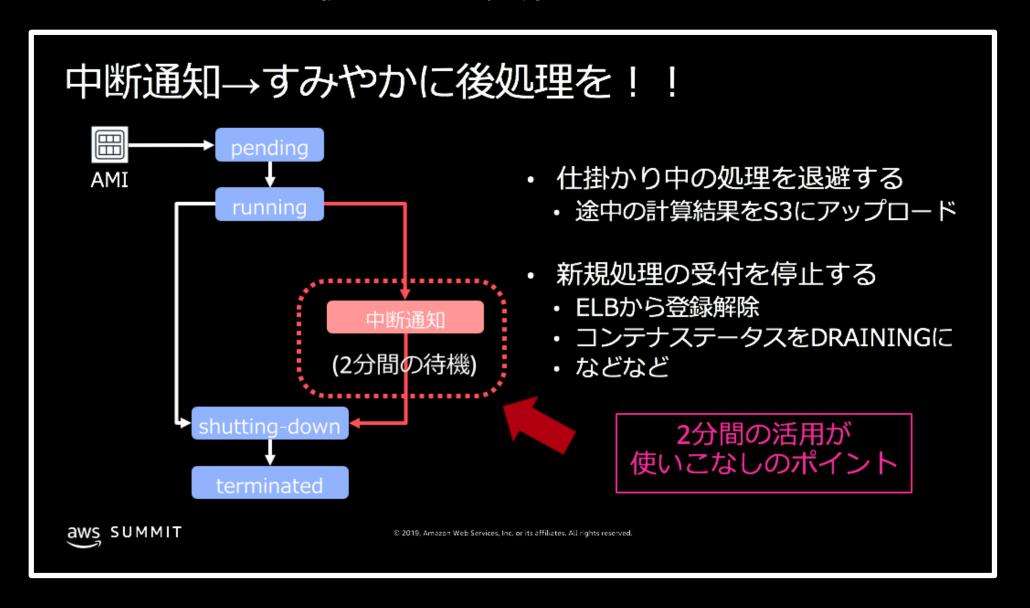


スポットインスタンス活用の4原則



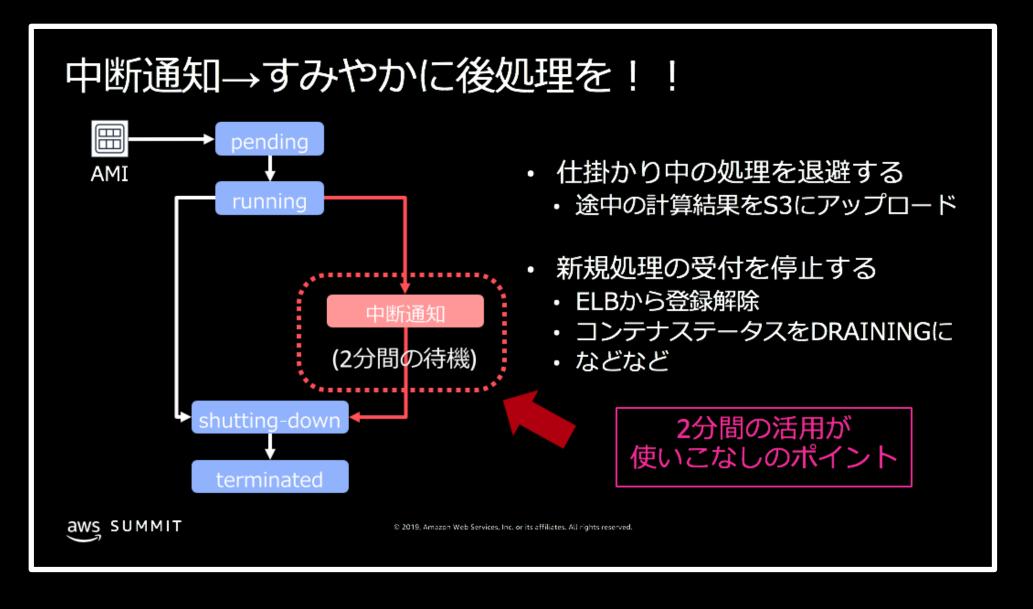
スポットインスタンス活用のポイント

・ 中断通知を受け取ったらすみやかに後処理を実行



スポットインスタンス活用のポイント

・ 中断通知を受け取ったら すみやかに後処理を実行



・耐障害性のある設計に

- **・ アプリケーション面**
- システム面

耐障害性:使いこなすための4原則





ステートレス: 状態を持たせない

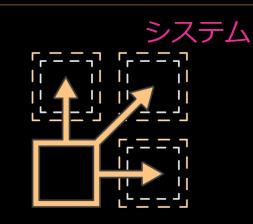




再開可能な ワークロード: 安全な再開



疎結合: 周辺影響の極小化



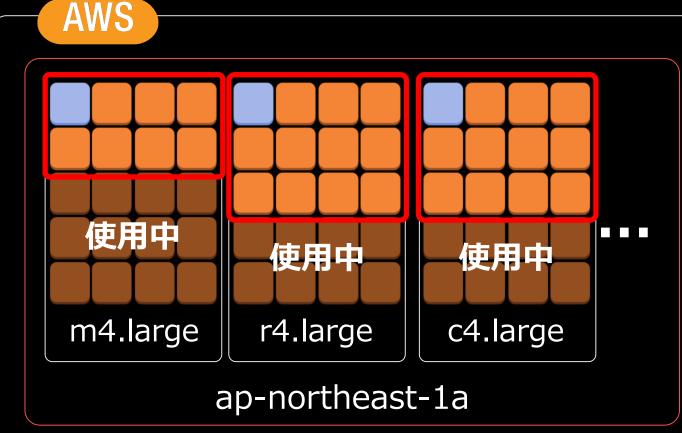
分散: 複数アベイラビリ ティゾーンと複数 インスタンスタイ プの活用

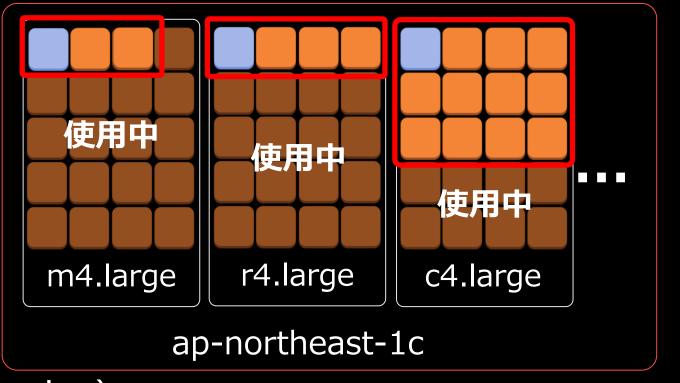
6台のスポットインスタンスを 起動します。

どちらが中断に強いでしょうか?



(a) 6つのスポットプールを選択





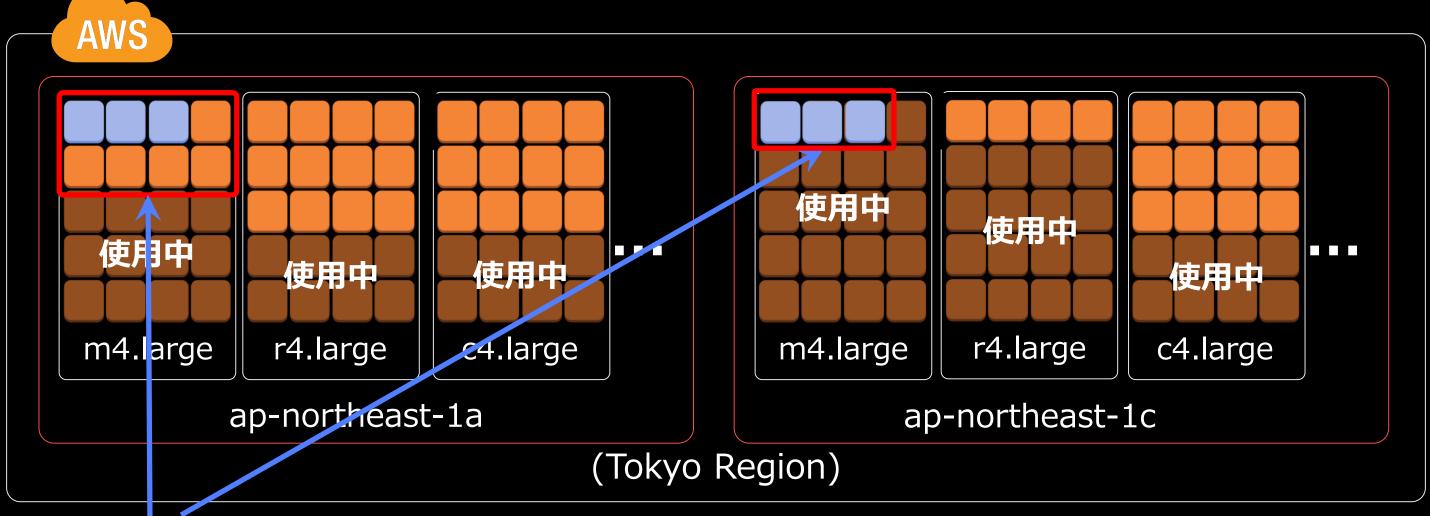
(Tokyo Region)

6つのスポットプールすべてを選択

<参考> 選択したスポットプールすべてに均等にスポットインスタンスを分散する起動オプションを指定した (「配分戦略」 – diversified)

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/AWSEC2/latest/UserGuide/spot-fleet.html#spot-fleet-allocation-strategy **aWS** SUMMIT © 2019, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

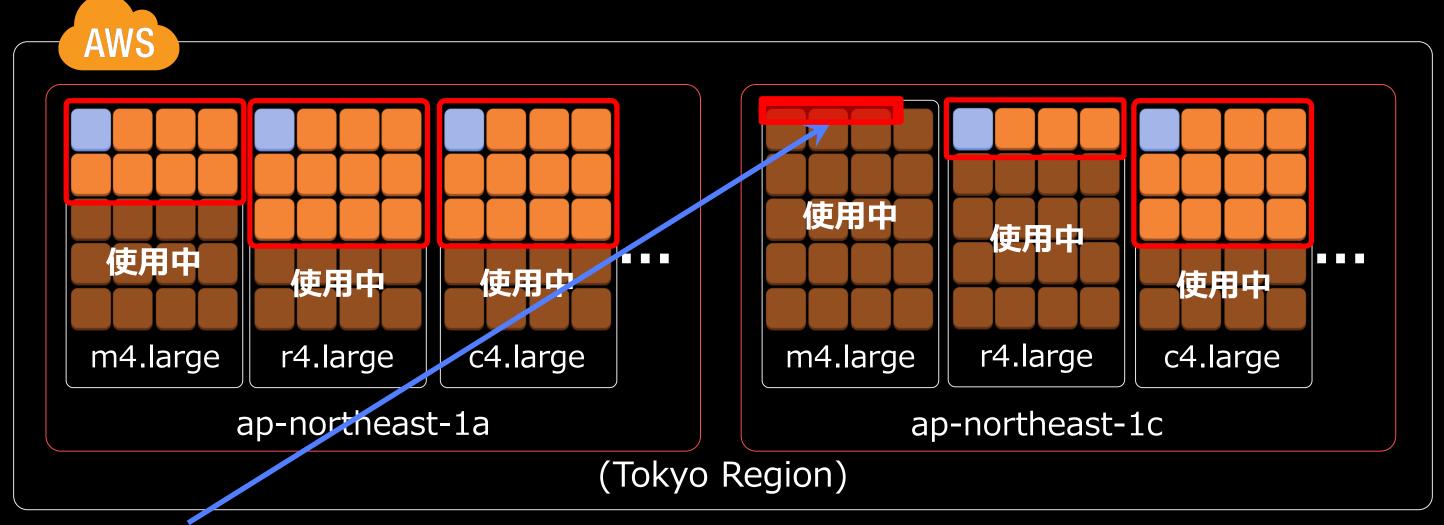
(b) 2つのスポットプールを選択



1aゾーン、1cゾーンそれぞれのm4.largeだけを選択



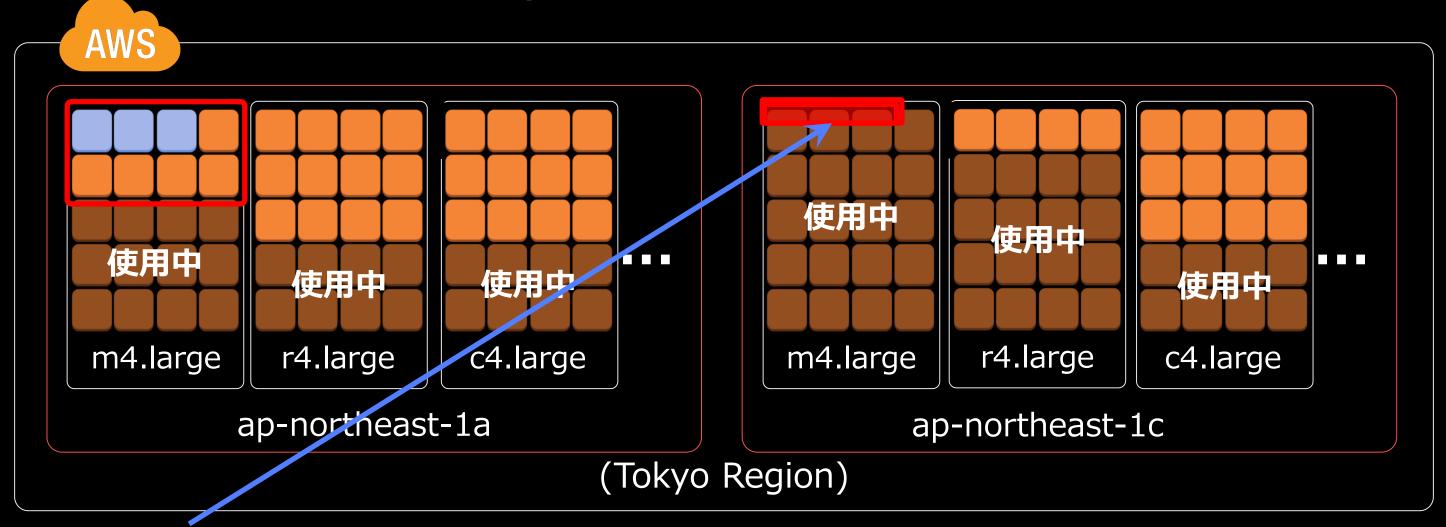
(a) 1cゾーンm4.largeの空きキャパシティ不足



1台は中断するが、残り5台は業務継続できる



(b) 1cゾーンm4.largeの空きキャパシティ不足



半数の3台が中断リスクを負うことになる

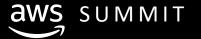


スポットプールの分散

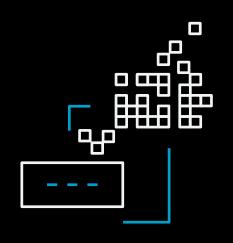
- スポットインスタンスを起動するとき、候補となるインスタンスタイプ・アベイラビリティゾーンを複数選択することで中断に対するリスクを分散できる
 - (a)パターンが理想的
 - (b)パターンはスポットプールの数が少なく、できる限り避けたい
- スポットフリート、EC2 Auto Scalingのミックスインスタンスグループを活用する



スポットインスタンスの活用シーン



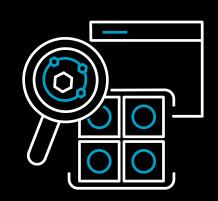
スポットインスタンスの活用シーン







CI/CD



ステートレスな Webアプリ



アドホックな 計算処理



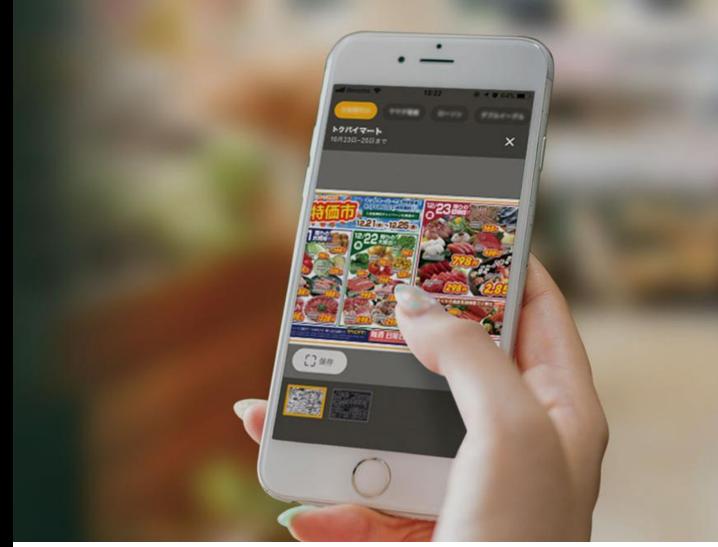
さらに…… **コンテナ**化されたワークロード 使いこなすための4原則

- マステートレス
- マ 再開可能
- 一 疎結合
- ✓ スポットプールの分散



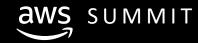
株式会社トクバイーインフラコストを3割削減

- PC/スマートフォン向けのチラシ・ 買物情報サービス
 - 自社開発アプリの99%をAmazon ECSで 稼働
- ECSクラスターに スポットインスタンスを活用
 - AWSの活用を進めた結果、想定の 1.5~2倍の費用に
 - EC2費用を最適化するためスポット インスタンスを採用
 - EC2インスタンスの費用を約6.5割削減





https://aws.amazon.com/jp/solutions/case-studies/tokubai/



おわりに

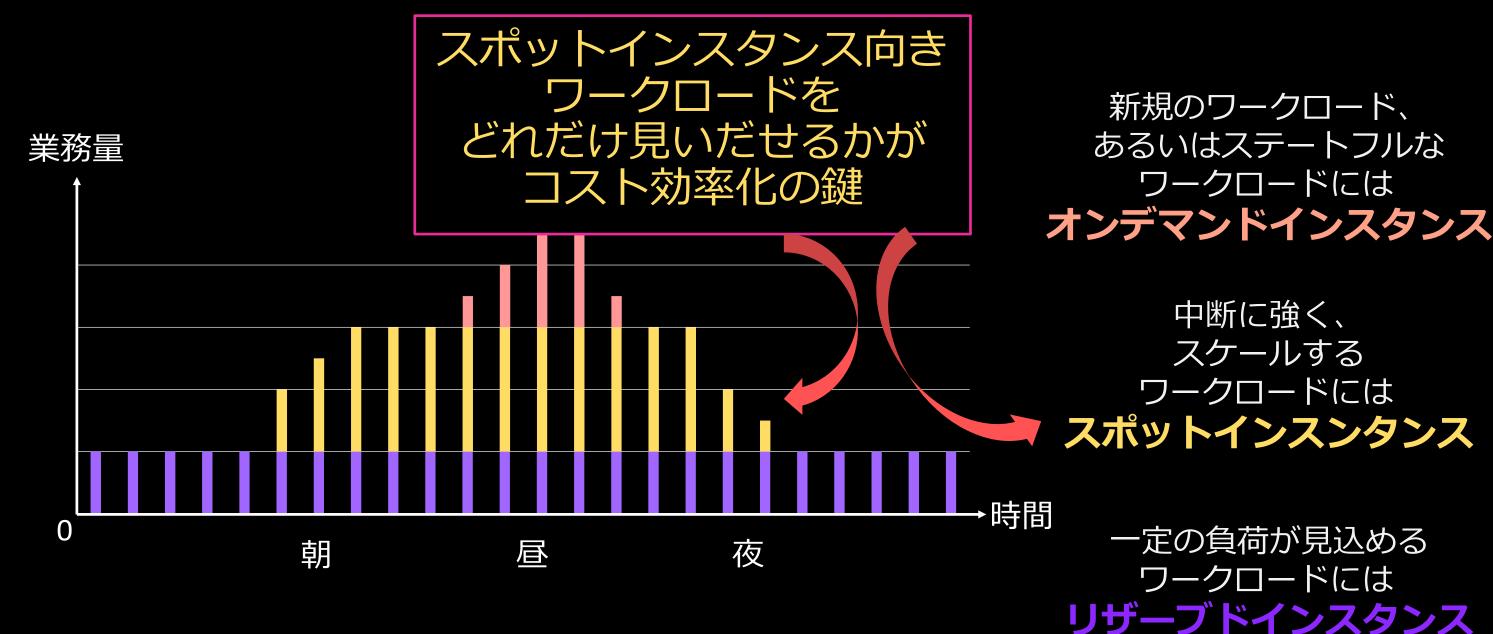


本日のまとめ

- スポットインスタンスはこわくない
- スポットインスタンスは安くて簡単
- スポットインスタンスを使いこなす
 - 中断のハンドリング
 - ・ 活用のための4原則
 - さまざまな活用シーン



EC2購入オプションをどう組み合わせるか?





関連セッション、関連情報

(I1-04) B2Cビジネスの本番環境で必要な継続性と高レスポンス性能を支えるコンテナアーキテクチャ 株式会社トクバイ 前田 卓俊 様

(H2-03) DeNA の QCT マネジメント IaaS 利用のベストプラクティス 株式会社ディー・エヌ・エー土屋 圭 様

EC2 Spot Instances Workshops (英語)

https://ec2spotworkshops.com/



本セッションのFeedbackをお願いします

お手元のサミットガイドブックの表紙、受講票にも記載している 『QRコード』からご回答ください。 もれなく素敵なAWSオリジナルグッズ&アイスをプレゼントします。



プレゼントの引き換えは、EXPOエリア内アンケートコーナー・出口付近のいずれかにお越しください。

